

令和3年度
自殺対策に関する調査報告書
(成人)

目次

I 調査の概要	1
1 調査目的	1
2 調査対象	1
3 調査項目	1
4 調査設計	1
5 回収結果	1
6 標本設計	1
II 調査結果の概要	2
1 自殺対策関連	2
2 新型コロナウイルス感染症関連.....	2
3 依存症対策関連.....	3
III 調査結果の分析	4
本報告書のグラフ等についての留意事項	4
III-1 回答者の基本属性.....	5
III-2 調査結果	11
1 自殺対策関連	11
2 新型コロナウイルス感染症関連.....	34
3 依存症対策関連.....	40

I 調査の概要

1 調査目的

県民の自殺対策・依存症対策に対する意識や行動を調査し、現行の「兵庫県自殺対策計画」等の進捗状況を評価すると共に、次期計画策定のための目標設定及び推進方針を検討するため

2 調査対象

県内に居住する20歳以上の男女、5,000人

3 調査項目

回答者の基本属性に関する設問	設問1	～	設問5
(1) 自殺対策関連	設問59	～	設問66
(2) 新型コロナウイルス感染症関連	設問67	～	設問68
(3) 依存症対策関連	設問69		
(4) その他・自由記載欄	設問70		

※当調査は「兵庫県健康づくり実態調査（健康局健康増進課実施）」と併せて実施しており、設問6～設問58については「兵庫県健康づくり実態調査」に関する設問であるため未記載

4 調査設計

(1) 標本の抽出

- ①地域別の指標として運用するため、各圏域から500人ずつ抽出
- ②各市区町の人口構成比に応じて地域を構成する市区町に標本数を配分
(20歳以上の年齢10歳階級別、男女別)

(2) 調査方法

郵送調査

(3) 調査時期

令和3年11月15日～令和3年12月15日

5 回収結果

対象区分	配布数	回収数	回収率	うち無効票	有効回答数
成人	5,000	1,874	37.4%	11	1,863

6 標本設計

集計対象とした1,874人のうち、有効回答1,863人に関して、圏域毎に全県内の母集団構成比を復元するよう重みづけを行った上で、全県値を算出している。

Ⅱ 調査結果の概要

1 自殺対策関連

- 1) 「うつ病のサイン」に気付いた時の対応についてお尋ねします。もし仮に、あなたが、今あなたの家族など身近な人の「うつ病のサイン」に気付いたとき、専門の相談窓口（かかりつけ医や、精神科、保健所等公的機関等の相談窓口）へ相談することを勧めますか（問 60）
「勧める」が66.4%で最も多く、「わからない」が23.1%、「勧めない」が2.6%となっています。
- 2) もし仮に、あなたが、自分自身の「うつ病のサイン」に気付いたとき、自ら専門の相談窓口（かかりつけ医や、精神科、保健所等公的機関等の相談窓口）へ相談しようと思えますか（問 61）
「思う」が50.2%で最も多く、「わからない」が29.4%、「思わない」が12.4%となっています。
- 3) あなたは、これまで本気で自殺したいと考えたことはありますか（問 62）
「ない」が78.5%、「ある」が13.9%となっています。
- 4) あなたは、この1年以内に本気で自殺したいと考えたことはありますか（問 63）
「ない」が86.5%、「ある」が4.5%となっています。
- 5) もし仮に、あなたは、「自殺したい」と思うほどの悩みを抱えたときは、誰かに相談しますか（問 64）
「する」が53.5%、「しない」が33.6%となっています。
- 6) もし仮に、あなたは、身近な人に「死にたい」と相談されたときはどうしますか（問 65）
「ひたすら耳を傾けて聞く」が63.9%で最も多く、次いで「『医師など専門家に相談した方が良い』と提案する」が37.5%、「『死にたいくらい辛いんだね』と共感する」が33.6%で続いています。

2 新型コロナウイルス感染症関連

- 7) 「新型コロナウイルス感染症」に関連して、お尋ねします。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか（問 67）。
「どれもなかった」が39.9%で最も多く、次いで「神経過敏に感じた、気がはりつめていた」が35.1%、「怒りを感じた、イライラした」が16.6%で続いています。
- 8) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して、不安に思ったことをお答えください（問 68）
「自分や家族の感染への不安」が75.6%で最も多く、次いで「自粛等による生活の変化に対する不安」が30.7%、「家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安」が22.8%で続いています。

3 依存症対策関連

9) 以下の(ア)～(カ)に掲げる病気になったのは、「本人の責任である」と思いますか。(ア)～(カ)について、あなたのお考えに最も近いものをお答えください(問69)

(ア) うつ病

(イ) アルコール依存症

(ウ) がん

(エ) ギャンブル等依存症

(オ) 糖尿病

(カ) 薬物依存症

「うつ病」「がん」では「本人の責任である」と思わない人が半数を超えている一方、「アルコール依存症」「ギャンブル等依存症」「薬物依存症」では「本人の責任である」と思う人が半数を超えています。

Ⅲ 調査結果の分析

本報告書のグラフ等についての留意事項

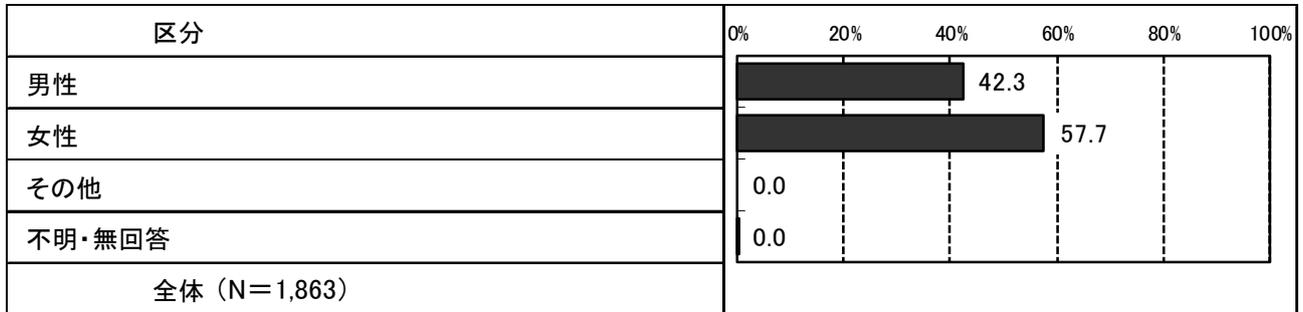
- 本報告書における【全県値】の回答割合は、単純集計を圏域別人口比で重みづけしており、【圏域別】【性・年齢別】の回答割合は重みづけしていないため、【全県値】と【圏域別】【性・年齢別】は一致しません。
- 【圏域別】【性・年齢別】の集計は、選択肢が少ない設問（無回答含まず4つ以下程度）については横棒グラフで、選択肢が多い設問はクロス集計表で表現しています。
- 【圏域別】【性・年齢別】の横棒グラフの単位は、「N」が「人」、それ以外は「%」です。
- 【圏域別】【性・年齢別】のクロス集計表の単位は、「合計」が「人」、それ以外は「%」です。
- 【圏域別】【性・年齢別】のクロス集計表は、回答割合の高い上位3位に網掛けをしています。色が濃いほど回答割合が高いことを示します。

Ⅲ-1 回答者の基本属性

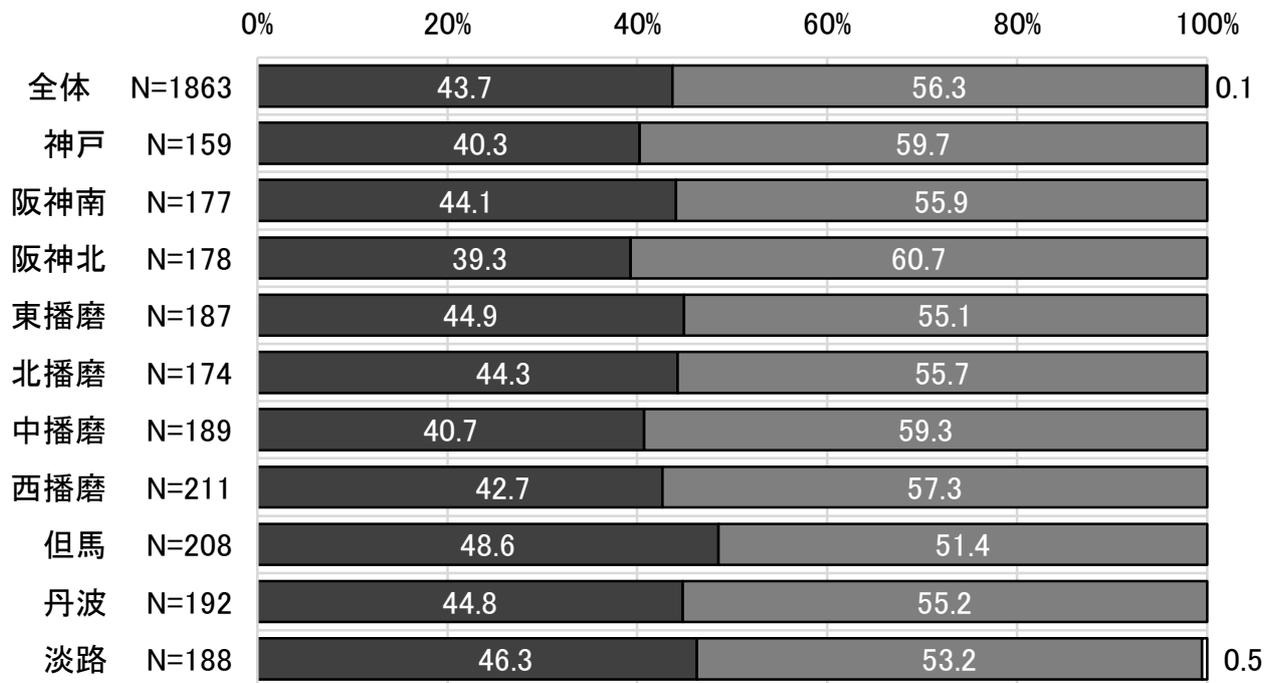
問1 性別をお答えください。

「女性」が57.7%、「男性」が42.3%となっています。

【全県値】



【圏域別】

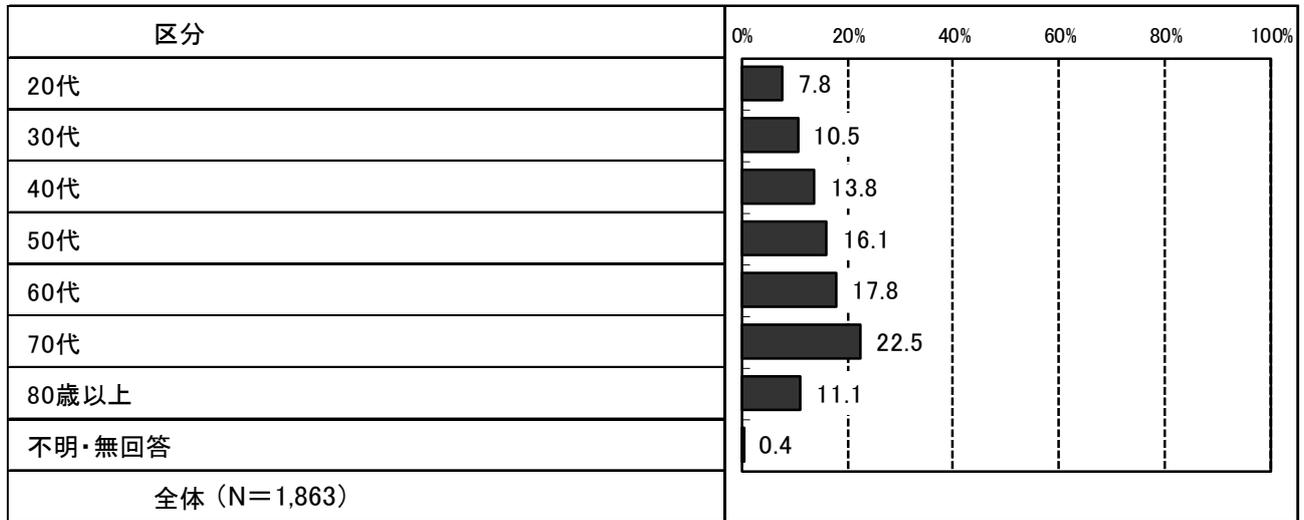


■男性 ■女性 □その他 □無回答

問2 年齢(令和3年11月1日現在)をご記入ください。

「70代」が22.5%で最も多く、次いで「60代」が17.8%、「50代」が16.1%が続いています。
(平均：58.4歳)

【全県値】



【圏域別】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答
全体	1,863	6.3	9.7	12.9	15.1	19.7	23.1	12.6	0.5
神戸	159	10.7	9.4	13.2	15.1	17.6	21.4	12.6	0.0
阪神南	177	7.3	10.7	18.1	20.3	15.3	18.6	8.5	1.1
阪神北	178	7.9	11.2	12.4	15.2	14.0	26.4	12.4	0.6
東播磨	187	7.0	13.4	10.7	16.6	17.1	25.7	9.6	0.0
北播磨	174	5.2	6.9	14.9	13.8	23.6	24.1	9.8	1.7
中播磨	189	5.8	12.7	15.9	14.8	21.7	21.7	7.4	0.0
西播磨	211	6.6	9.0	12.3	16.6	19.4	23.2	12.8	0.0
但馬	208	5.3	6.7	8.7	13.5	28.4	19.7	17.8	0.0
丹波	192	3.1	7.3	10.9	14.1	21.4	23.4	19.8	0.0
淡路	188	5.3	10.1	13.3	11.7	17.0	26.6	14.4	1.6

【性・年齢別】

	合計	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	無回答
全体	1,863	6.3	9.7	12.9	15.1	19.7	23.1	12.6	0.5
男性-20代	50	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性-30代	71	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性-40代	98	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性-50代	126	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性-60代	171	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
男性-70代	196	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
男性-80歳以上	98	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
女性-20代	68	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性-30代	110	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性-40代	143	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性-50代	156	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性-60代	196	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
女性-70代	233	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
女性-80歳以上	137	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
無回答	10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	90.0

問3 現在の身長と体重(小数点第1位まで)をご記入ください。(BMI値)

■BMI 値

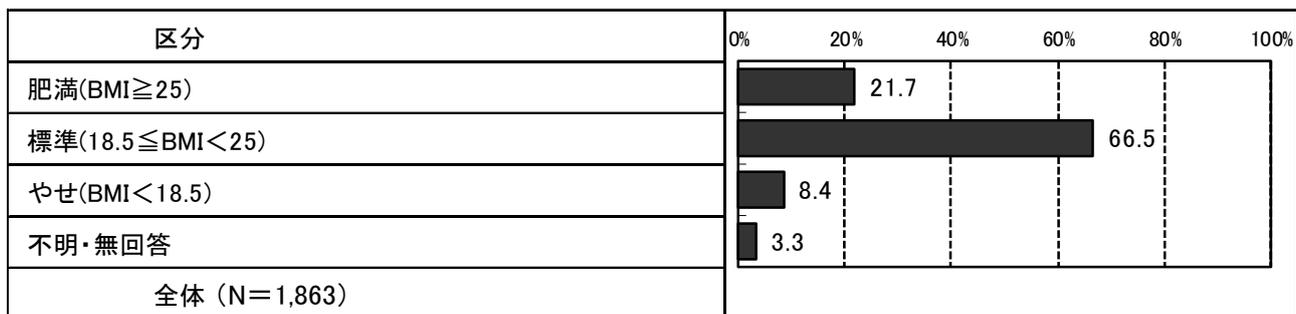
BMI 値はボディマス指数と呼ばれ、体重と身長から算出される肥満度を表す体格指数です。

体重 (kg) ÷ {身長 (m) × 身長 (m)} で算出されます。

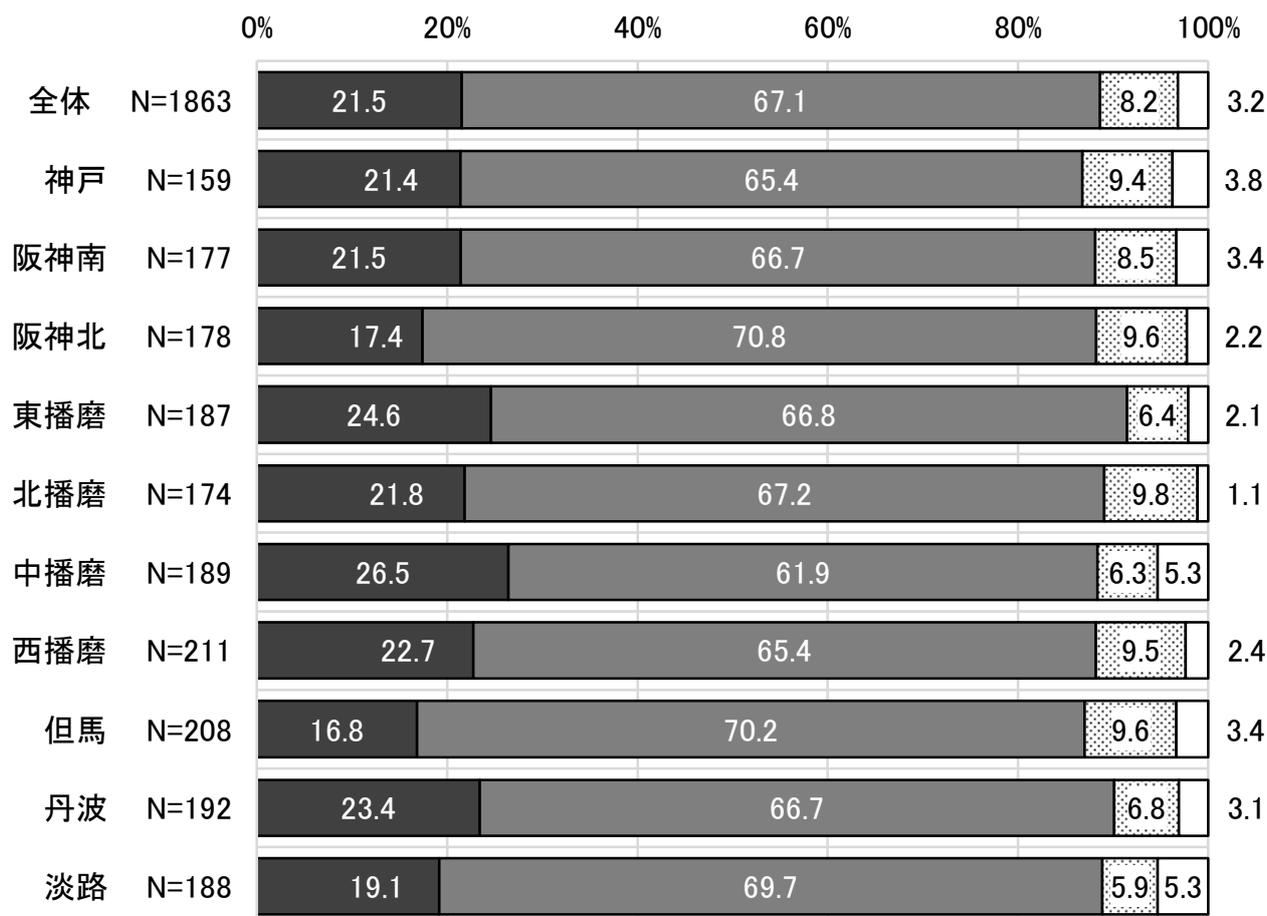
BMI < 18.5 で「やせ」、18.5 ≤ BMI < 25 で「標準」、25 ≤ BMI で「肥満」とし、集計しました。

「標準(18.5 ≤ BMI < 25)」が 66.5% で最も多く、「肥満(25 ≤ BMI)」が 21.7%、「やせ(BMI < 18.5)」が 8.4% となっています。(平均: BMI = 22.7)

【全県値】

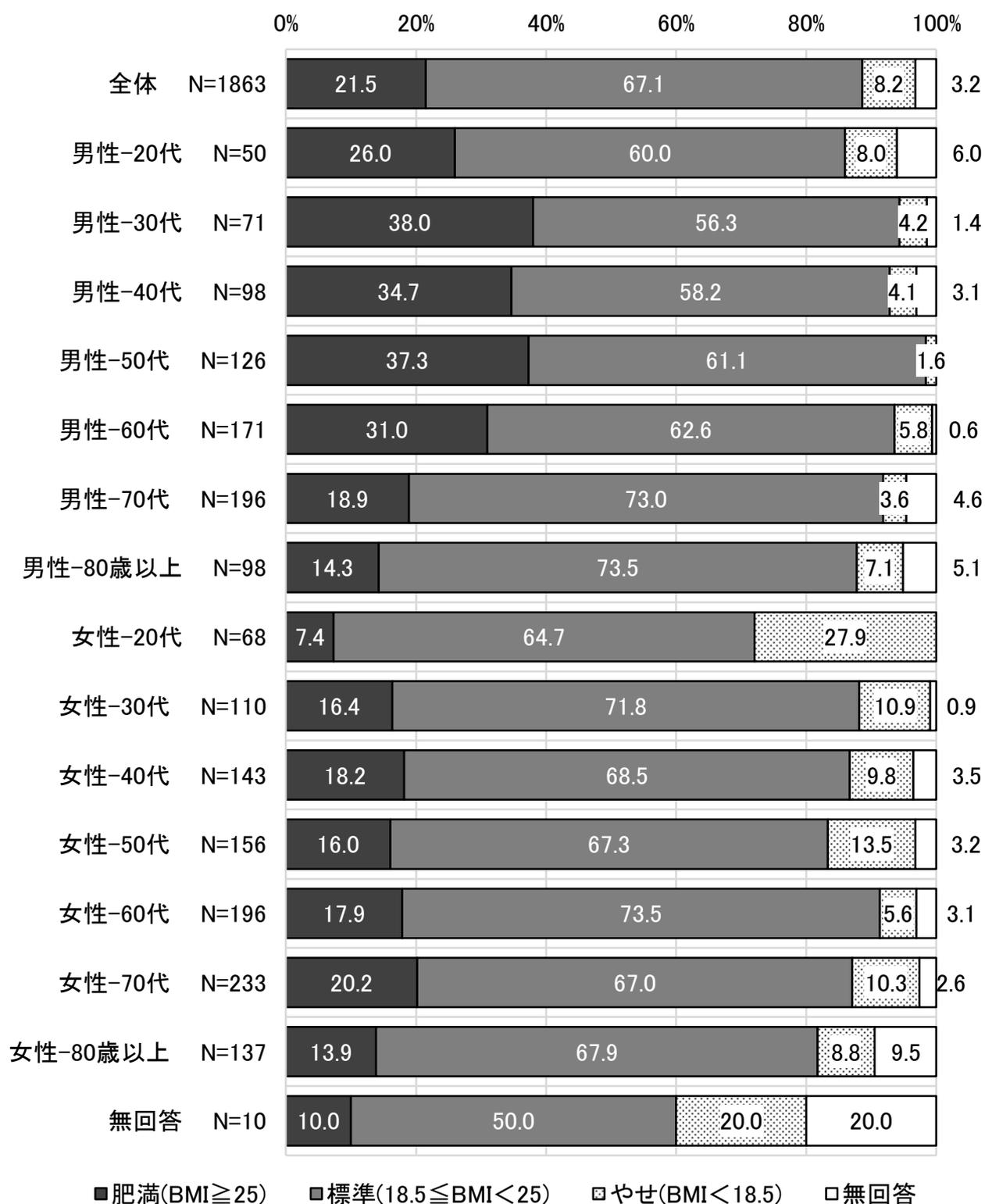


【圏域別】



■肥満(BMI ≥ 25) ■標準(18.5 ≤ BMI < 25) □やせ(BMI < 18.5) □無回答

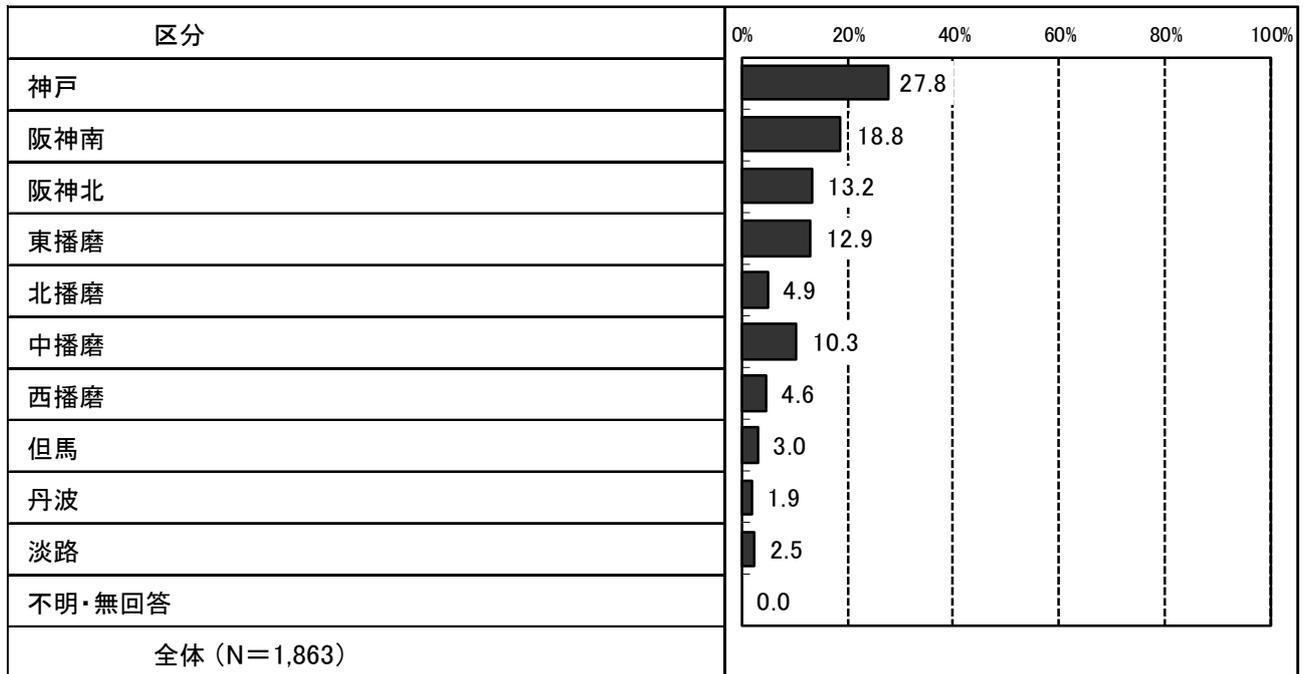
【性・年齢別】



問4 現在のお住まいをご記入ください。

「神戸」が27.8%で最も多く、次いで「阪神南」が18.8%、「阪神北」が13.2%が続いています。

【圏域別】



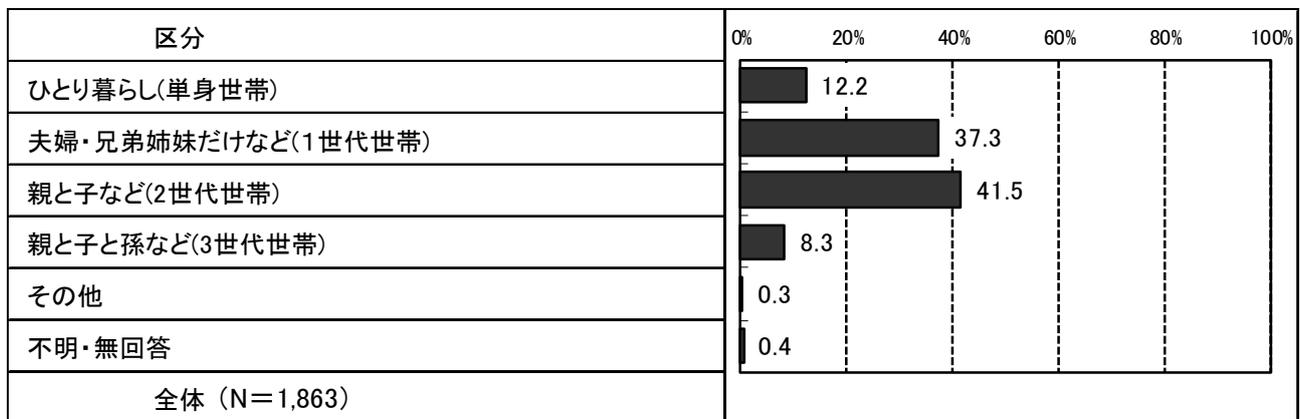
【性・年齢別】

	合計	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	無回答
全体	1,863	8.5	9.5	9.6	10.0	9.3	10.1	11.3	11.2	10.3	10.1	0.0
男性-20代	50	22.0	8.0	6.0	12.0	6.0	8.0	12.0	10.0	4.0	12.0	0.0
男性-30代	71	5.6	11.3	8.5	18.3	4.2	11.3	9.9	9.9	8.5	12.7	0.0
男性-40代	98	5.1	13.3	9.2	9.2	12.2	12.2	11.2	8.2	8.2	11.2	0.0
男性-50代	126	6.3	15.1	9.5	13.5	11.1	9.5	9.5	8.7	10.3	6.3	0.0
男性-60代	171	7.0	6.4	6.4	7.6	11.7	11.1	11.7	17.5	11.1	9.4	0.0
男性-70代	196	8.7	7.7	10.2	10.7	8.7	8.7	12.2	9.7	11.7	11.7	0.0
男性-80歳以上	98	7.1	7.1	9.2	5.1	7.1	5.1	10.2	21.4	15.9	12.2	0.0
女性-20代	68	8.8	13.2	16.2	10.3	8.8	10.3	11.8	8.8	5.9	5.9	0.0
女性-30代	110	10.0	10.0	12.7	10.9	8.2	14.5	10.9	6.4	7.3	9.1	0.0
女性-40代	143	11.2	13.3	9.1	7.7	9.8	12.6	10.5	7.0	9.1	9.8	0.0
女性-50代	156	10.3	10.9	9.6	9.0	6.4	10.3	14.7	10.9	9.0	9.0	0.0
女性-60代	196	8.2	8.2	7.1	9.7	10.7	11.2	10.7	14.8	11.2	8.2	0.0
女性-70代	233	7.3	7.7	11.6	11.6	10.7	10.3	10.7	9.4	9.4	11.2	0.0
女性-80歳以上	137	9.5	5.8	9.5	9.5	7.3	6.6	12.4	11.7	16.8	10.9	0.0
無回答	10	0.0	20.0	10.0	0.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	0.0

問5 同居の家族の構成をお答えください。

「親と子など(2世代世帯)」が41.5%で最も多く、次いで「夫婦・兄弟姉妹だけなど(1世代世帯)」が37.3%、「ひとり暮らし(単身世帯)」が12.2%で続いています。

【全県値】



【圏域別】

	合計	ひとり暮らし (単身世帯)	夫婦・兄弟 姉妹だけな ど(1世代世 帯)	親と子など (2世代世 帯)	親と子と孫 など(3世代 世帯)	その他	無回答
全体	1,863	10.3	35.6	42.2	10.9	0.4	0.5
神戸	159	18.2	34.0	40.9	6.9	0.0	0.0
阪神南	177	14.1	40.1	39.5	5.6	0.0	0.6
阪神北	178	9.0	43.8	39.3	6.2	0.6	1.1
東播磨	187	8.6	40.6	40.6	9.1	1.1	0.0
北播磨	174	2.3	30.5	48.9	16.7	0.6	1.1
中播磨	189	6.3	37.6	47.1	7.9	0.5	0.5
西播磨	211	10.9	33.2	40.8	14.7	0.5	0.0
但馬	208	12.5	27.9	43.3	15.4	0.0	1.0
丹波	192	8.9	32.8	44.3	13.0	0.5	0.5
淡路	188	12.8	37.2	37.2	11.7	0.5	0.5

【性・年齢別】

	合計	ひとり暮らし (単身世帯)	夫婦・兄弟 姉妹だけな ど(1世代世 帯)	親と子など (2世代世 帯)	親と子と孫 など(3世代 世帯)	その他	無回答
全体	1,863	10.3	35.6	42.2	10.9	0.4	0.5
男性-20代	50	12.0	16.0	52.0	20.0	0.0	0.0
男性-30代	71	7.0	35.2	46.5	11.3	0.0	0.0
男性-40代	98	5.1	27.6	60.2	6.1	1.0	0.0
男性-50代	126	5.6	25.4	58.7	8.7	1.6	0.0
男性-60代	171	5.3	39.2	47.4	7.0	0.0	1.2
男性-70代	196	8.7	54.1	25.5	11.2	0.0	0.5
男性-80歳以上	98	12.2	48.0	29.6	8.2	1.0	1.0
女性-20代	68	14.7	19.1	50.0	14.7	0.0	1.5
女性-30代	110	2.7	25.5	58.2	12.7	0.9	0.0
女性-40代	143	3.5	24.5	60.1	11.9	0.0	0.0
女性-50代	156	7.7	32.1	48.1	11.5	0.0	0.6
女性-60代	196	10.7	45.4	35.2	8.2	0.0	0.5
女性-70代	233	15.9	44.2	26.6	12.9	0.4	0.0
女性-80歳以上	137	29.9	22.6	28.5	15.3	1.5	2.2
無回答	10	20.0	30.0	50.0	0.0	0.0	0.0

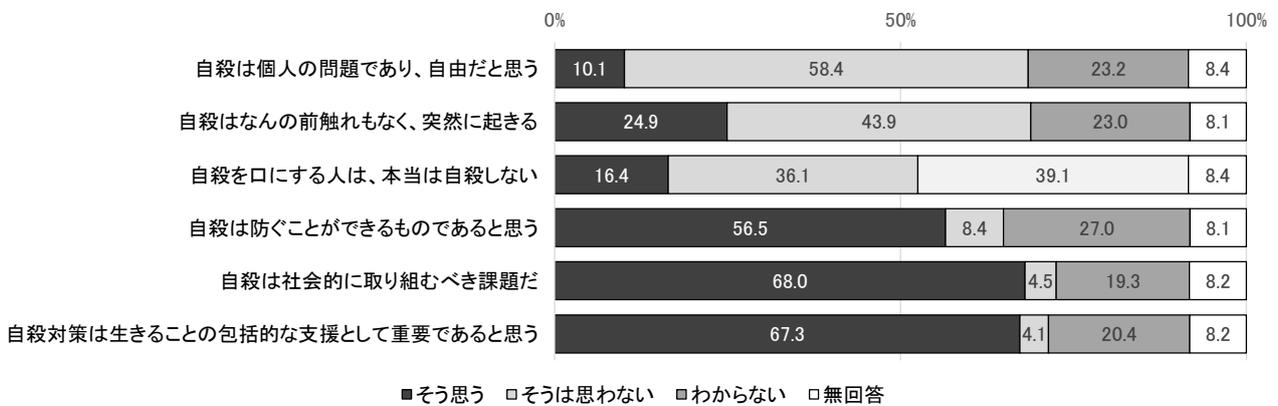
Ⅲ-2 調査結果

1 自殺対策関連

問59 (ア)から(カ)について、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

「自殺は防ぐことができるものであると思う」「自殺は社会的に取り組むべき課題だ」「自殺対策は生きることの包括的な支援として重要であると思う」では「そう思う」と答えた人が半数を超えています。一方で、「自殺は個人の問題であり、自由だと思う」「自殺はなんの前触れもなく、突然に起きる」「自殺を口にする人は、本当は自殺しない」では「そうは思わない」が「そう思う」を上回っています。

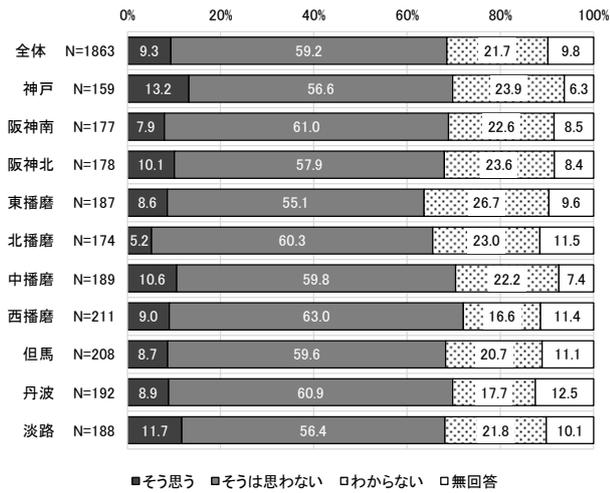
【全県値】



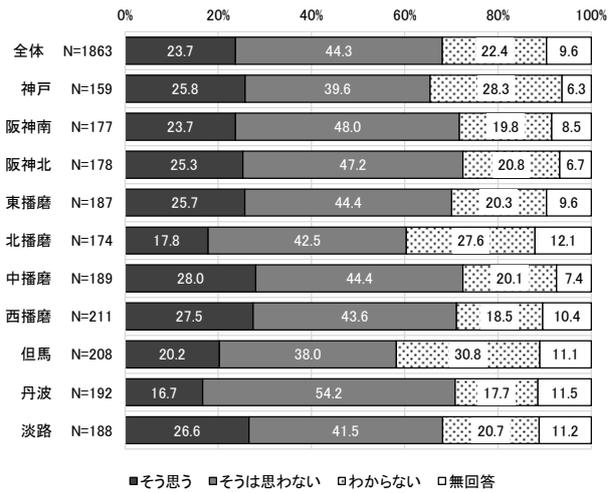
(N=1,863)

【圏域別】

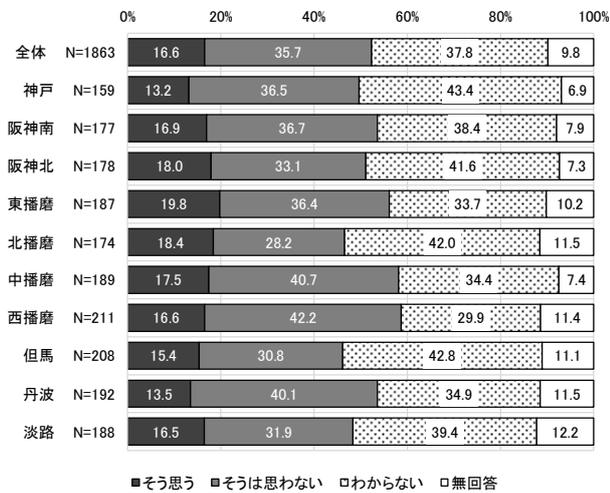
(ア) 自殺は個人の問題であり、自由だと思う



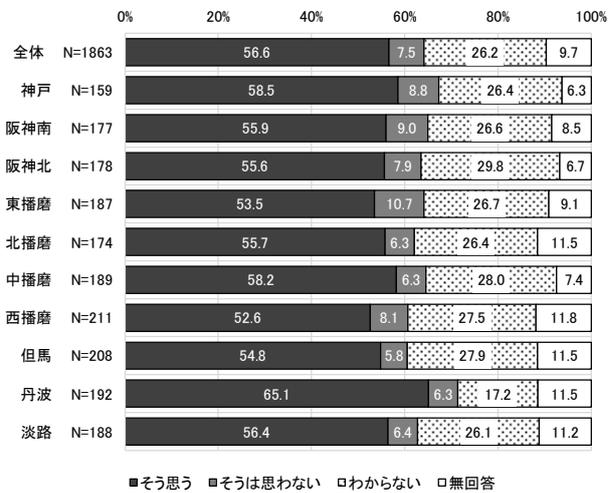
(イ) 自殺はなんの前触れもなく、突然に起きる



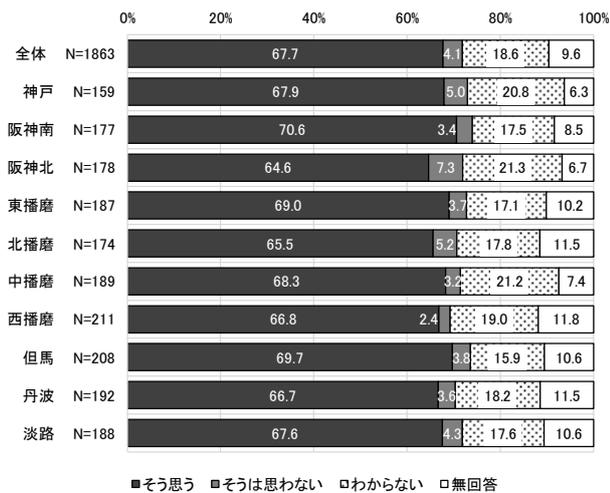
(ウ) 自殺を口にする人は、本当は自殺しない



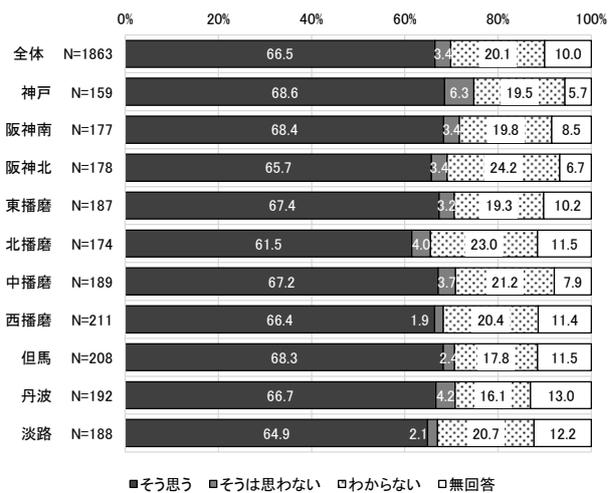
(エ) 自殺は防ぐことができるものであると思う



(オ) 自殺は社会的に取り組むべき課題だ



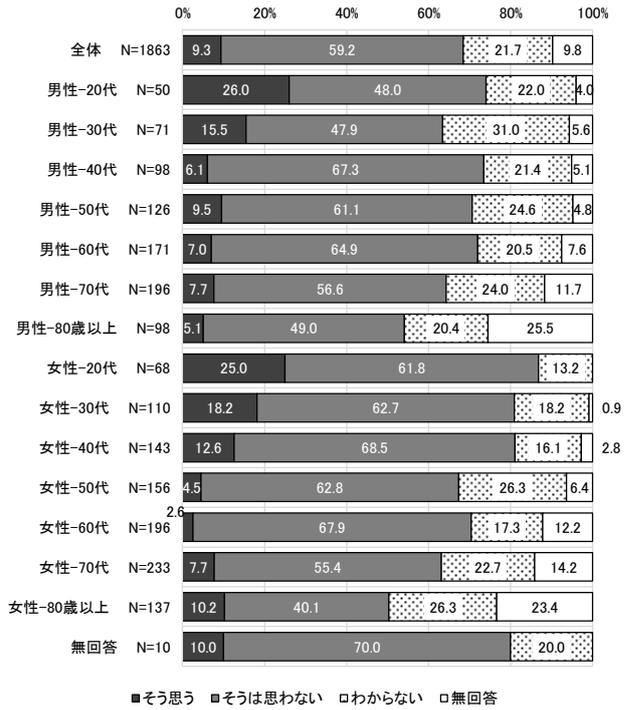
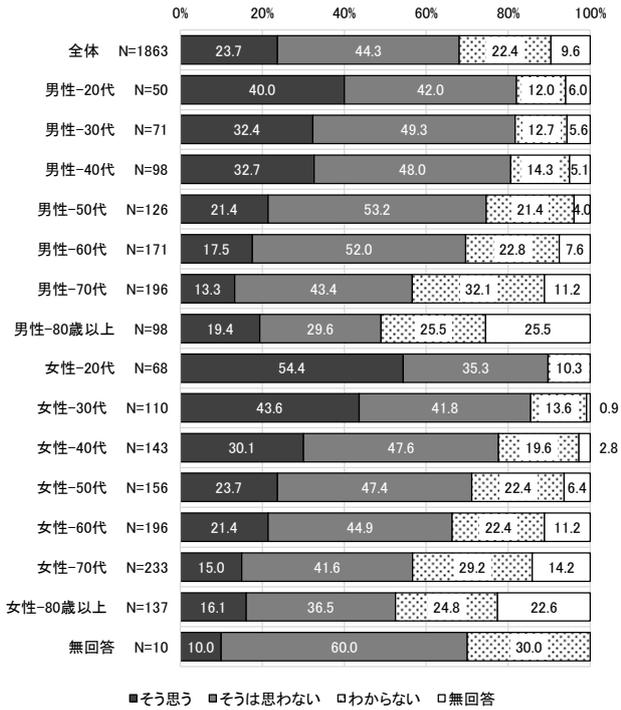
(カ) 自殺対策は生きることの包括的な支援として重要であると思う



【性・年齢別】

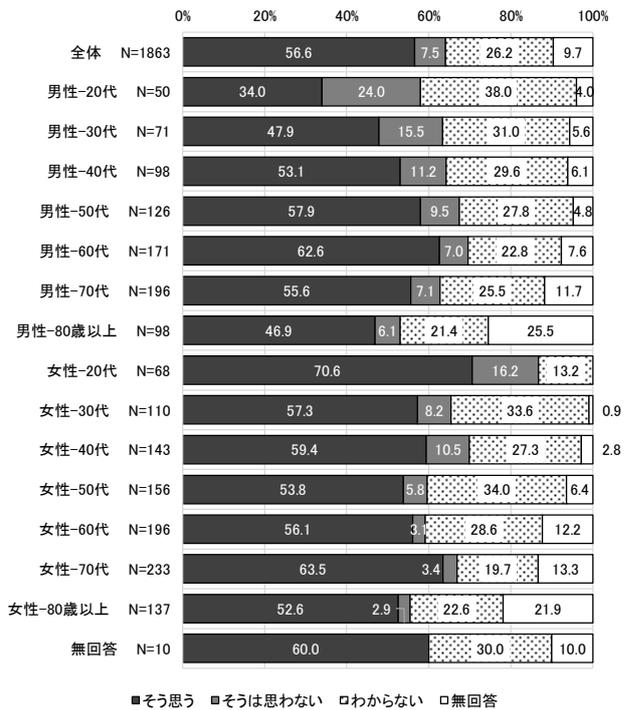
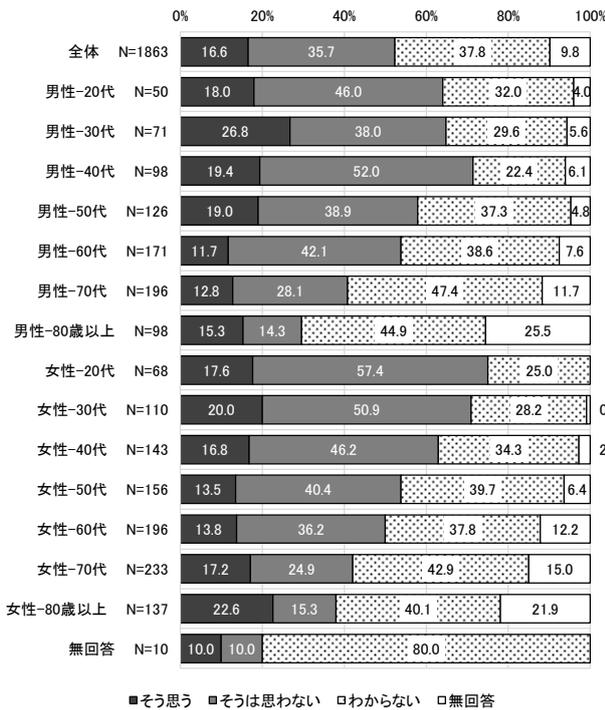
(ア) 自殺は個人の問題であり、自由だと思う

(イ) 自殺はなんの前触れもなく、突然に起きる



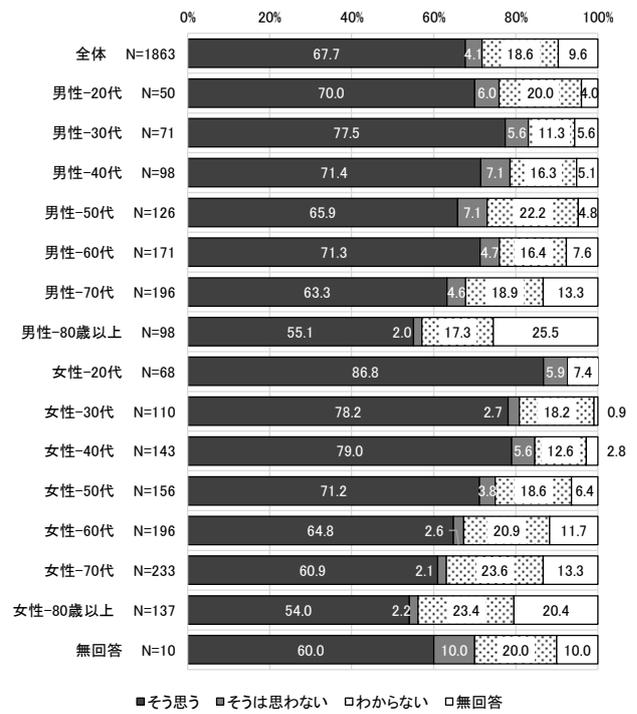
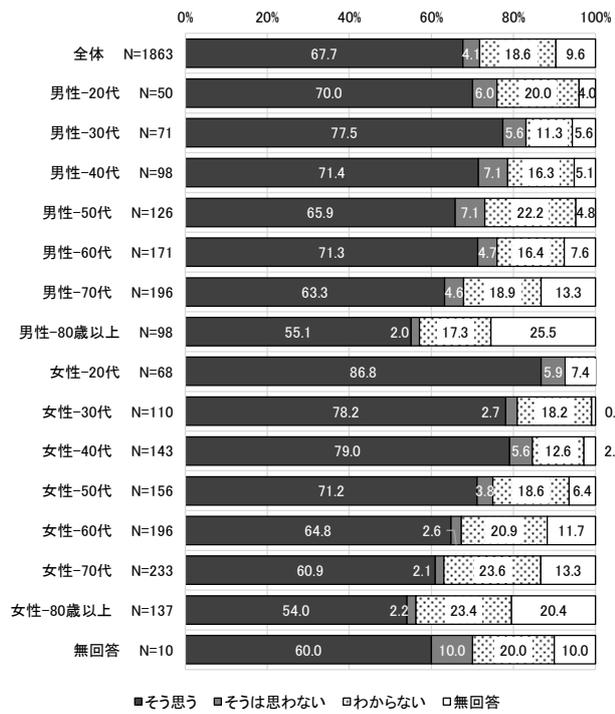
(ウ) 自殺を口にする人は、本当は自殺しない

(エ) 自殺は防ぐことができるものであると思う



(オ) 自殺は社会的に取り組むべき課題だ

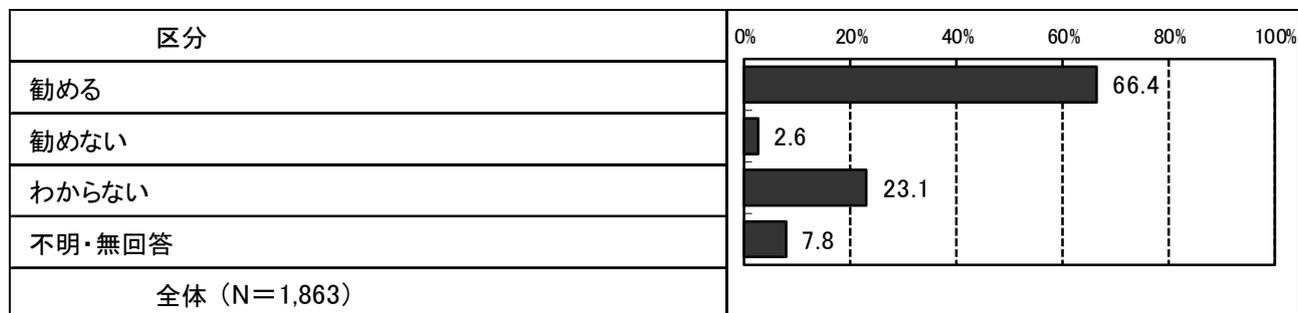
(カ) 自殺対策は生きることの包括的な支援として重要であると思う



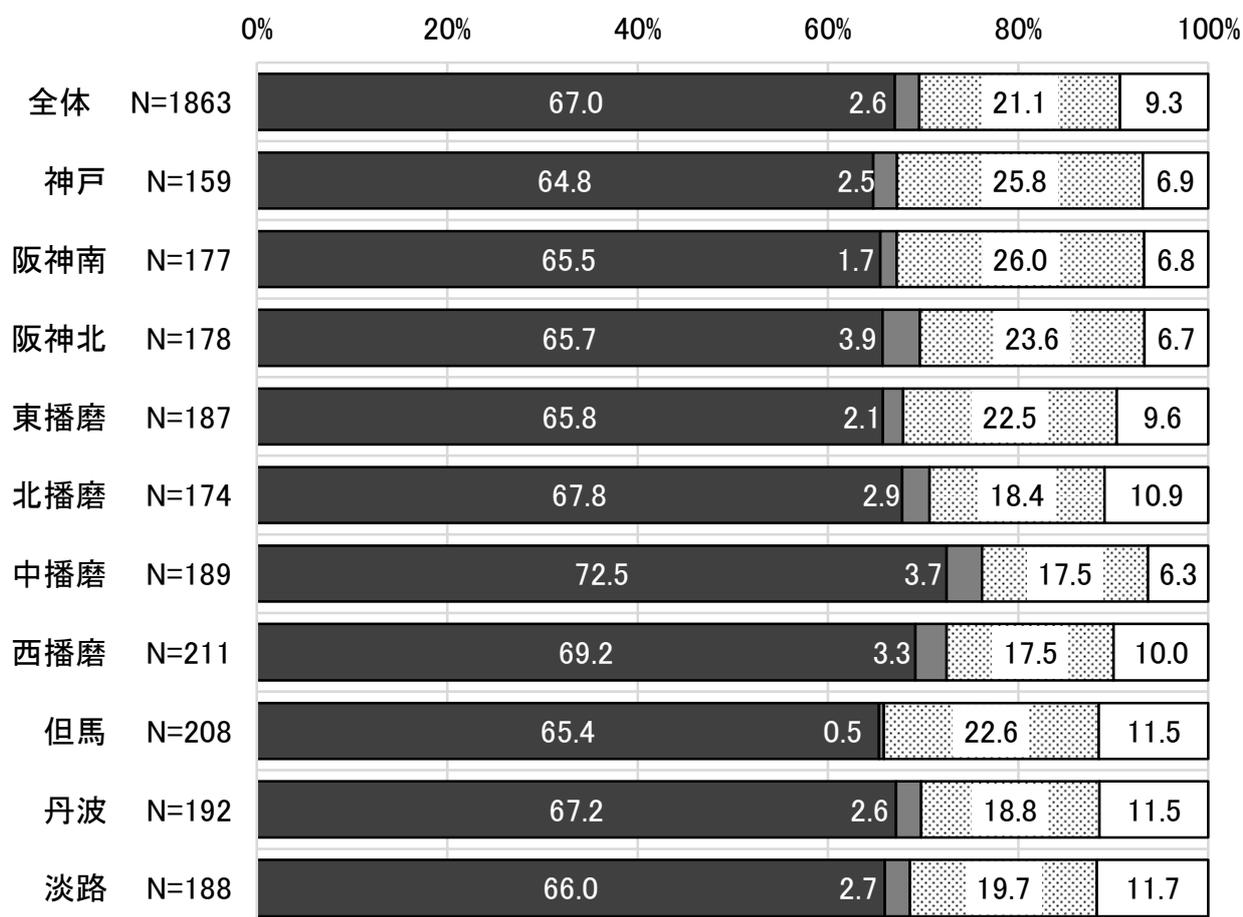
問60「うつ病のサイン」に気付いた時の対応についてお尋ねします。もし仮に、あなたが、今あなたの家族など身近な人の「うつ病のサイン」に気付いたとき、専門の相談窓口(かかりつけ医や、精神科、保健所等公的機関等の相談窓口)へ相談することを勧めますか

「勧める」が66.4%で最も多く、「わからない」が23.1%、「勧めない」が2.6%となっています。

【全県値】



【圏域別】



■勧める □勧めない □わからない □無回答

【性・年齢別】

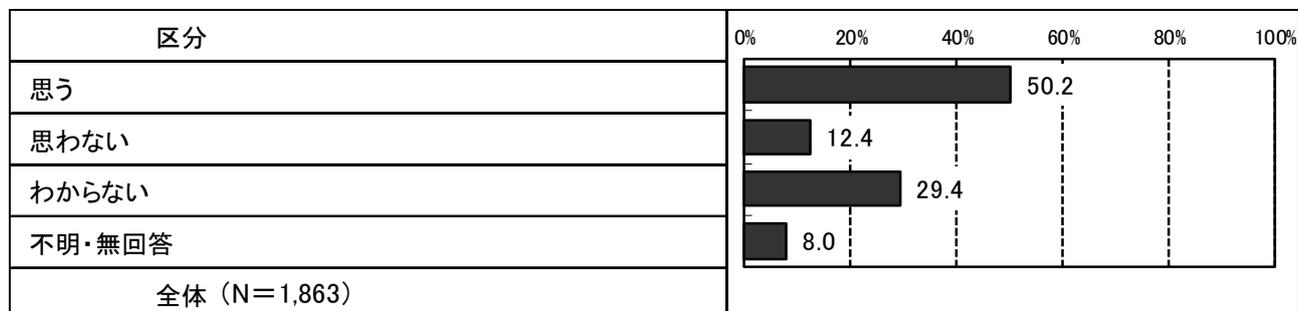


■勧める □勧めない □わからない □無回答

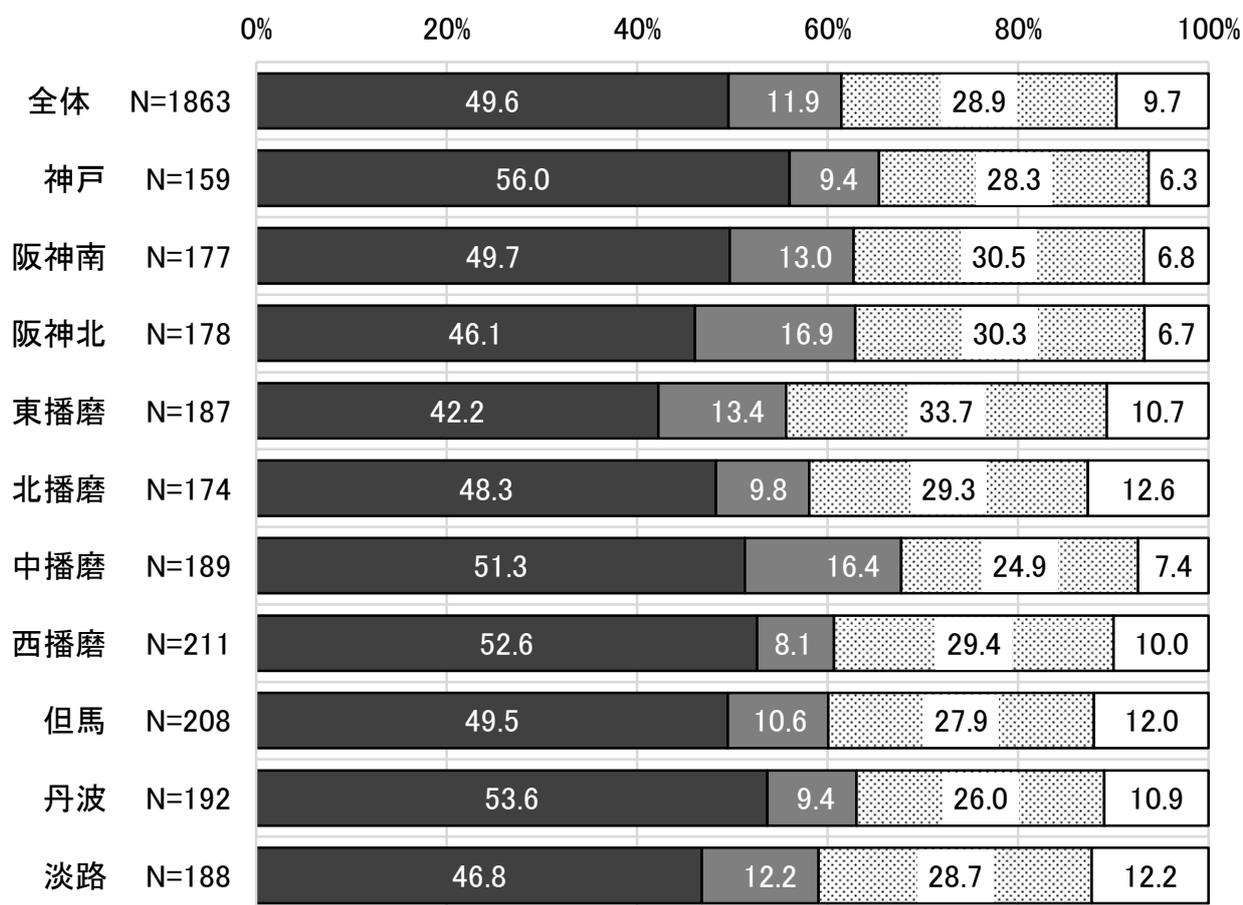
問61 もし仮に、あなたが、自分自身の「うつ病のサイン」に気付いたとき、自ら専門の相談窓口(かかりつけ医や、精神科、保健所等公的機関等の相談窓口)へ相談しようと思えますか。

「思う」が50.2%で最も多く、「わからない」が29.4%、「思わない」が12.4%となっています。

【全県値】

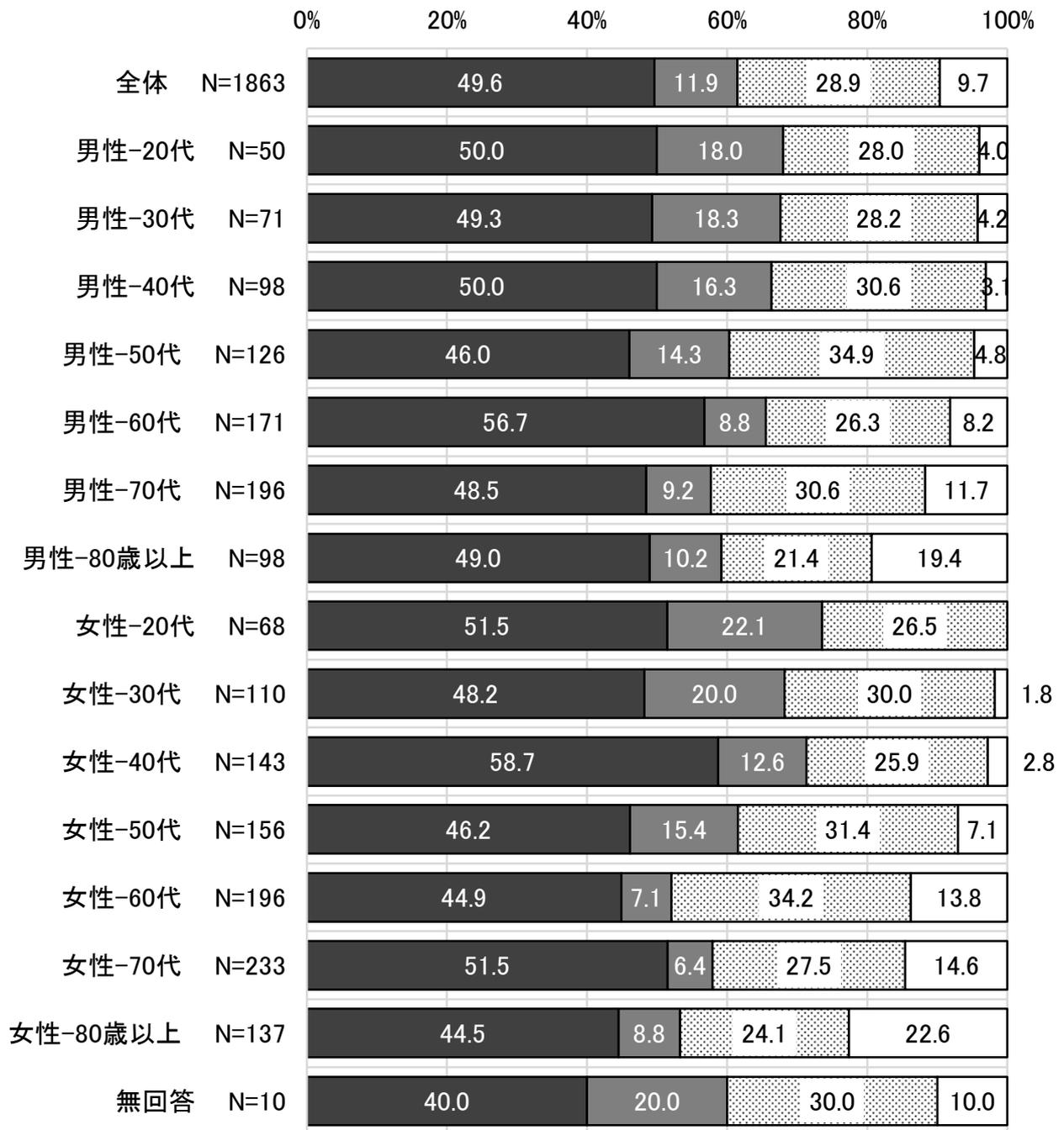


【圏域別】



■思う ■思わない □わからない □無回答

【性・年齢別】



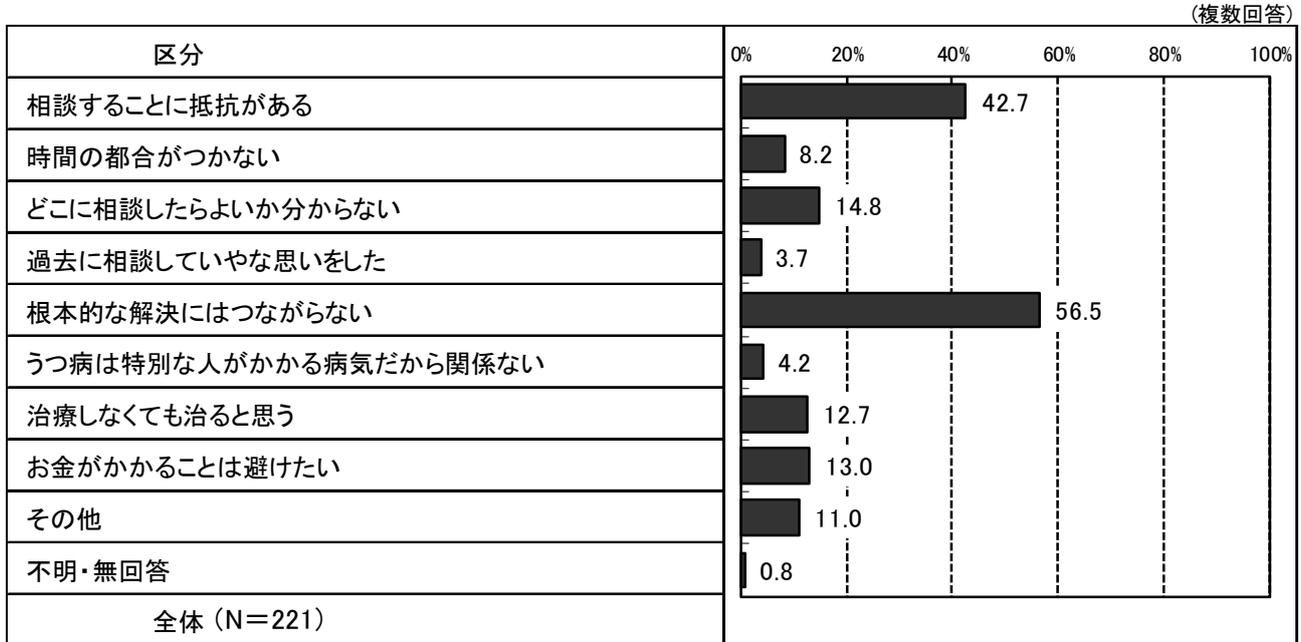
■思う □思わない ▨わからない □無回答

【問61で「2. 思わない」とお答えの方は以下の1) について、お答えください。】

1) 相談しようと思わないのはなぜですか。

「根本的な解決にはつながらない」が56.5%で最も多く、次いで「相談することに抵抗がある」が42.7%、「どこに相談したらよいか分からない」が14.8%が続いています。

【全県値】



圏域別にみると、「阪神南」「丹波」「淡路」では「相談することに抵抗がある」が最も高くなっている一方、それ以外の圏域では「根本的な解決にはつながらない」が最も高くなっています（「西播磨」は「相談することに抵抗がある」と「根本的な解決にはつながらない」が同率）。

【圏域別】

	合計	相談することに抵抗がある	時間の都合がつかない	どこに相談したらよいか分からない	過去に相談していやな思いをした	根本的な解決にはつながらない	うつ病は特別な人がかかる病気だから関係ない	治療しなくても治ると思う	お金がかかることは避けたい	その他	無回答
全体	221	43.4	9.0	20.8	3.6	52.0	3.2	10.9	9.5	11.8	1.4
神戸	15	46.7	6.7	0.0	0.0	66.7	6.7	13.3	13.3	6.7	0.0
阪神南	23	56.5	13.0	17.4	4.3	43.5	8.7	21.7	17.4	4.3	0.0
阪神北	30	40.0	3.3	13.3	10.0	53.3	3.3	10.0	20.0	20.0	0.0
東播磨	25	20.0	8.0	24.0	4.0	72.0	0.0	8.0	12.0	8.0	4.0
北播磨	17	29.4	5.9	17.6	5.9	52.9	5.9	11.8	5.9	23.5	0.0
中播磨	31	41.9	9.7	16.1	0.0	58.1	0.0	9.7	6.5	16.1	0.0
西播磨	17	41.2	5.9	23.5	0.0	41.2	0.0	11.8	5.9	17.6	0.0
但馬	22	40.9	4.5	36.4	4.5	50.0	9.1	0.0	4.5	0.0	9.1
丹波	18	50.0	16.7	33.3	0.0	38.9	0.0	11.1	5.6	11.1	0.0
淡路	23	69.6	17.4	26.1	4.3	39.1	0.0	13.0	0.0	8.7	0.0

性・年齢別にみると、「男性」では「30代」「40代」「60代」「70代」、「女性」では「60代」で「相談することに抵抗がある」が最も高くなっている一方、それ以外の年齢では「根本的な解決にはつながらない」が最も高くなっています。

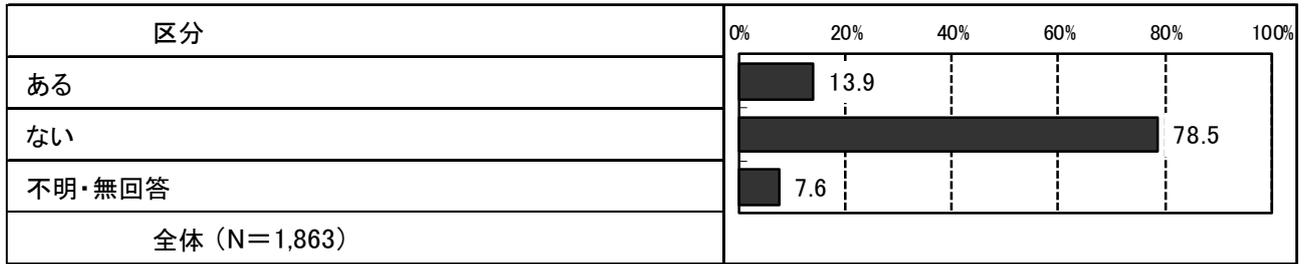
【性・年齢別】

	合計	相談することに抵抗がある	時間の都合が見つからない	どこに相談したらよいか分からない	過去に相談していやな思いをした	根本的な解決にはつながらない	うつ病は特別な人がかかる病気だから関係ない	治療しなくても治ると思う	お金がかかることは避けたい	その他	無回答
全体	221	43.4	9.0	20.8	3.6	52.0	3.2	10.9	9.5	11.8	1.4
男性-20代	9	22.2	11.1	11.1	0.0	55.6	11.1	33.3	11.1	11.1	0.0
男性-30代	13	61.5	23.1	23.1	0.0	53.8	0.0	30.8	15.4	7.7	0.0
男性-40代	16	50.0	12.5	18.8	0.0	43.8	6.3	0.0	0.0	18.8	0.0
男性-50代	18	22.2	27.8	11.1	5.6	66.7	0.0	0.0	22.2	11.1	0.0
男性-60代	15	40.0	6.7	26.7	6.7	26.7	0.0	13.3	13.3	26.7	0.0
男性-70代	18	55.6	5.6	44.4	0.0	44.4	5.6	11.1	5.6	11.1	0.0
男性-80歳以上	10	50.0	0.0	10.0	0.0	60.0	10.0	20.0	10.0	0.0	0.0
女性-20代	15	40.0	20.0	13.3	0.0	53.3	0.0	13.3	26.7	13.3	6.7
女性-30代	22	40.9	0.0	13.6	13.6	63.6	0.0	0.0	9.1	22.7	0.0
女性-40代	18	33.3	11.1	22.2	5.6	55.6	0.0	5.6	11.1	11.1	0.0
女性-50代	24	54.2	8.3	29.2	4.2	58.3	8.3	8.3	4.2	4.2	0.0
女性-60代	14	50.0	0.0	14.3	0.0	42.9	0.0	0.0	7.1	7.1	0.0
女性-70代	15	46.7	0.0	26.7	0.0	60.0	0.0	20.0	0.0	6.7	6.7
女性-80歳以上	12	33.3	0.0	16.7	8.3	41.7	8.3	25.0	0.0	0.0	8.3
無回答	2	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0

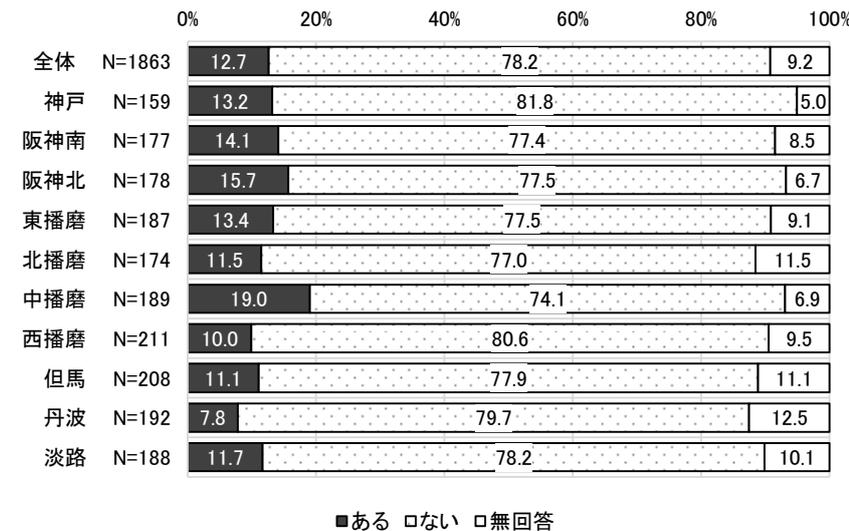
問62 あなたは、これまで本気で自殺したいと考えたことはありますか。

「ない」が78.5%、「ある」が13.9%となっています。

【全県値】

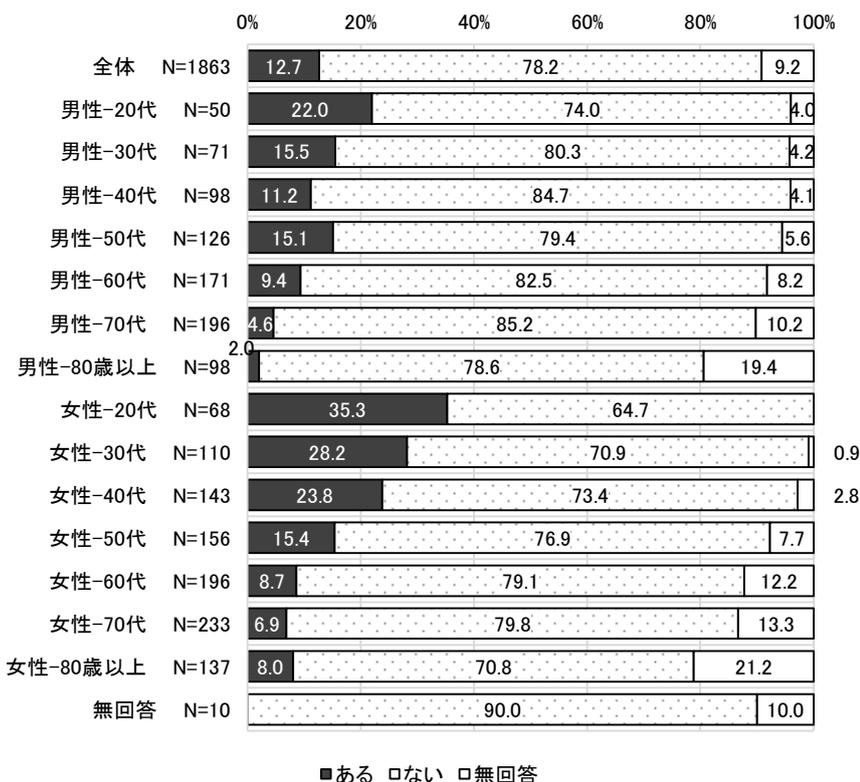


【圏域別】



性・年齢別にみると、男性、女性ともに、「60代」以上で1割未満となり、他の年齢よりも低くなっています。

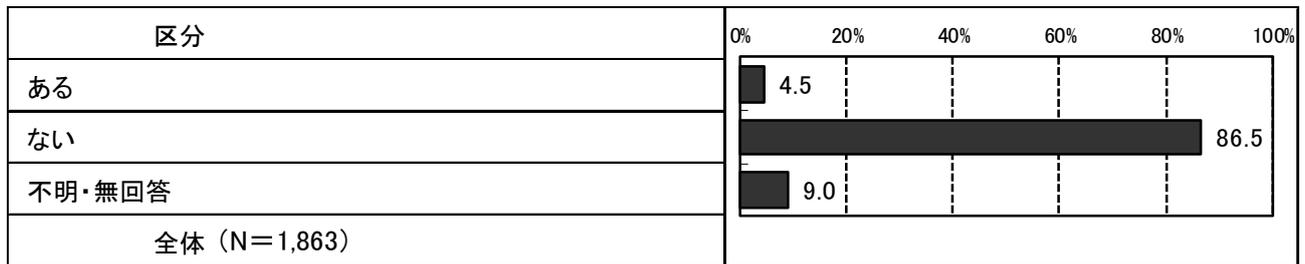
【性・年齢別】



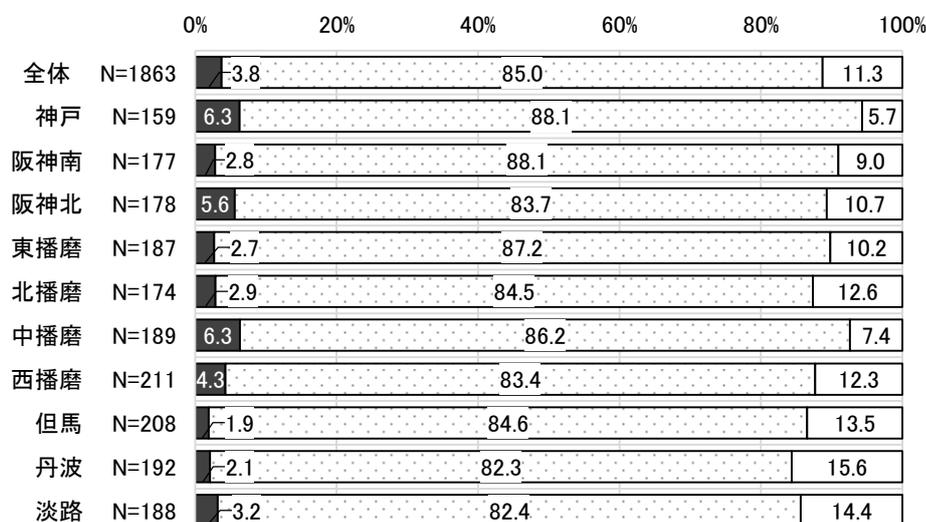
問63 あなたは、この1年以内に本気で自殺したいと考えたことはありますか。

「ない」が86.5%、「ある」が4.5%となっています。

【全県値】

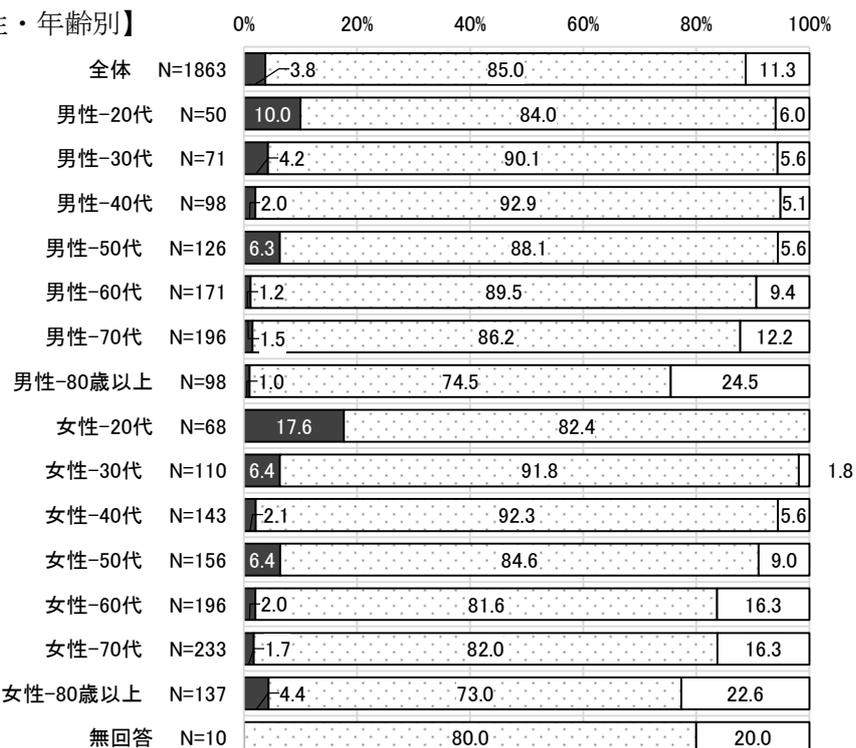


【圏域別】



■ある □ない □無回答

【性・年齢別】



■ある □ない □無回答

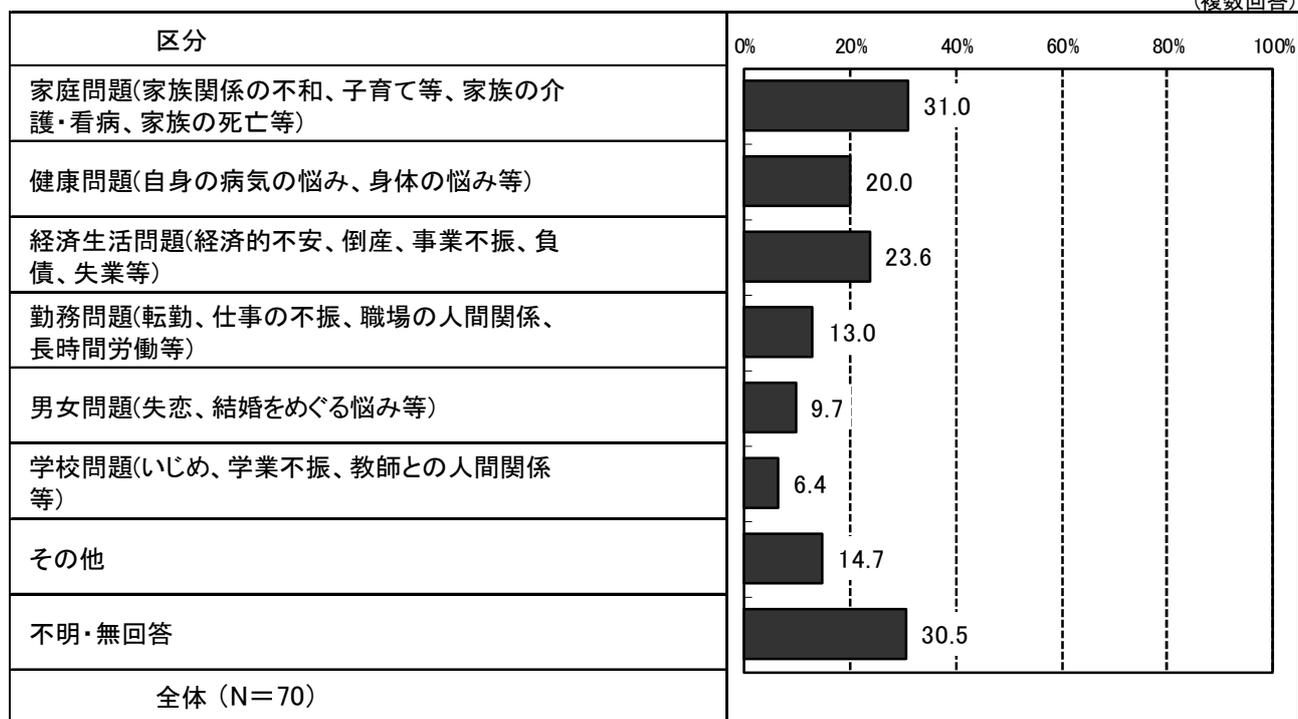
【問63で「1. ある」とお答えの方は以下の1) 2) について、お答えください。】

1) 自殺したいと思った理由は何ですか。

「家庭問題(家族関係の不和、子育て等、家族の介護・看病、家族の死亡等)」が31.0%で最も多く、次いで「経済生活問題(経済的不安、倒産、事業不振、負債、失業等)」が23.6%、「健康問題(自身の病気の悩み、身体の悩み等)」が20.0%で続いています。

【全県値】

(複数回答)



【圏域別】

	合計	家庭問題 (家族関係の不和、子育て等、家族の介護・看病、家族の死亡等)	健康問題 (自身の病気の悩み、身体の悩み等)	経済生活問題 (経済的不安、倒産、事業不振、負債、失業等)	勤務問題 (転勤、仕事の不振、職場の人間関係、長時間労働等)	男女問題 (失恋、結婚をめぐる悩み等)	学校問題 (いじめ、学業不振、教師との人間関係等)	その他	無回答
全体	70	40.0	21.4	20.0	24.3	7.1	8.6	8.6	22.9
神戸	10	10.0	20.0	20.0	0.0	10.0	10.0	30.0	40.0
阪神南	5	20.0	20.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0
阪神北	10	50.0	10.0	20.0	20.0	10.0	0.0	0.0	20.0
東播磨	5	40.0	40.0	60.0	40.0	20.0	0.0	0.0	40.0
北播磨	5	60.0	0.0	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	20.0
中播磨	12	58.3	25.0	16.7	16.7	0.0	8.3	0.0	33.3
西播磨	9	44.4	0.0	11.1	33.3	0.0	11.1	11.1	22.2
但馬	4	25.0	75.0	0.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0
丹波	4	50.0	75.0	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0	0.0
淡路	6	33.3	0.0	16.7	33.3	0.0	33.3	16.7	0.0

【性・年齢別】

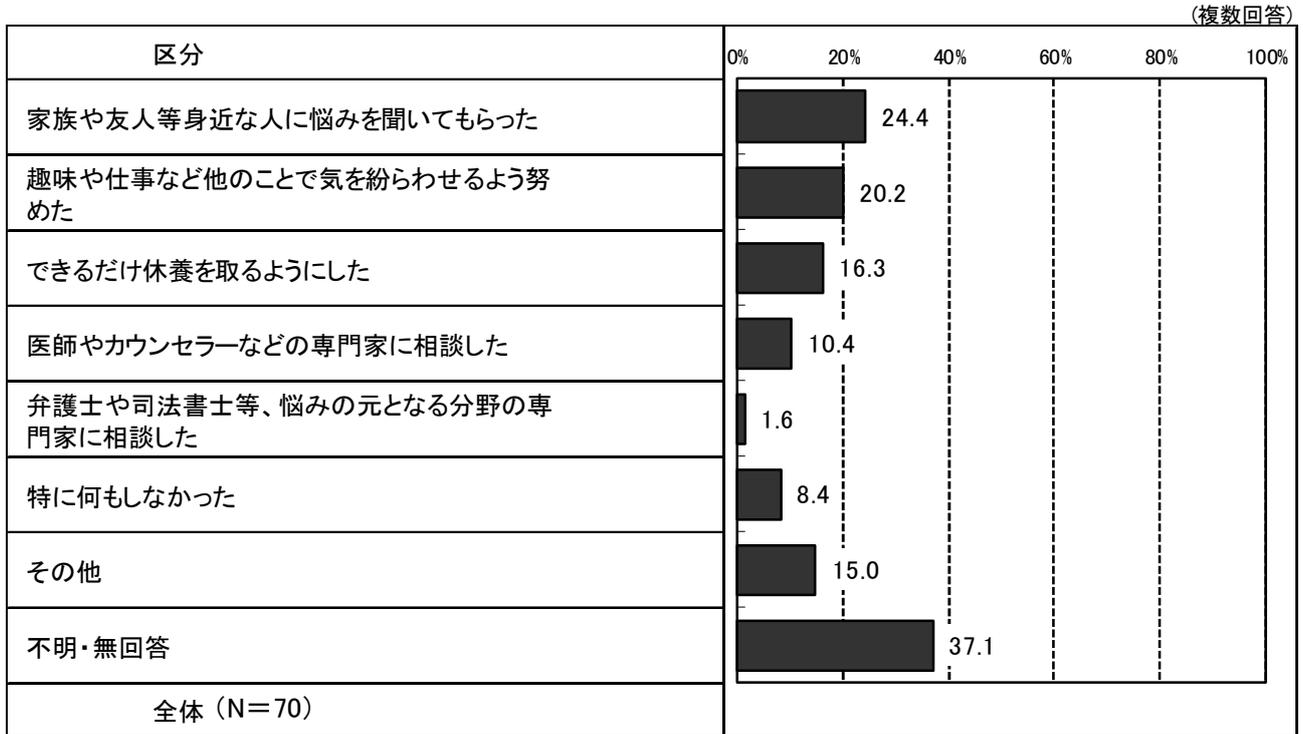
	合計	家庭問題 (家族関係 の不和、子 育て等、家 族の介護・ 看病、家族 の死亡等)	健康問題 (自身の病 気の悩み、 身体の悩み 等)	経済生活問 題(経済的 不安、倒 産、事業不 振、負債、 失業等)	勤務問題 (転勤、仕事 の不振、職 場の人間関 係、長時間 労働等)	男女問題 (失恋、結婚 をめぐる悩 み等)	学校問題 (いじめ、学 業不振、教 師との人間 関係等)	その他	無回答
全体	70	40.0	21.4	20.0	24.3	7.1	8.6	8.6	22.9
男性-20代	5	20.0	40.0	60.0	20.0	0.0	0.0	0.0	40.0
男性-30代	3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
男性-40代	2	100.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
男性-50代	8	25.0	12.5	25.0	50.0	12.5	25.0	0.0	25.0
男性-60代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
男性-70代	3	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
男性-80歳以上	1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性-20代	12	25.0	16.7	8.3	16.7	8.3	16.7	0.0	41.7
女性-30代	7	42.9	14.3	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	42.9
女性-40代	3	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0
女性-50代	10	70.0	30.0	50.0	50.0	0.0	0.0	10.0	10.0
女性-60代	4	75.0	0.0	0.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0
女性-70代	4	25.0	50.0	50.0	25.0	0.0	25.0	0.0	0.0
女性-80歳以上	6	50.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	16.7	16.7
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【問63で「1. ある」とお答えの方は以下の2)も、お答えください。】

2) 自殺を思いとどまった（とどまっている）要因はなにですか。

「家族や友人等身近な人に悩みを聞いてもらった」が24.4%で最も多く、次いで「趣味や仕事など他のことで気を紛らわせるよう努めた」が20.2%、「できるだけ休養を取るようにした」が16.3%で続いています。

【全県値】



【圏域別】

	合計	家族や友人等身近な人に悩みを聞いてもらった	趣味や仕事など他のことで気を紛らわせるよう努めた	できるだけ休養を取るようにした	医師やカウンセラーなどの専門家に相談した	弁護士や司法書士等、悩みの元となる分野の専門家に相談した	特に何もしなかった	その他	無回答
全体	70	28.6	21.4	15.7	11.4	1.4	12.9	15.7	31.4
神戸	10	30.0	30.0	10.0	10.0	0.0	0.0	0.0	50.0
阪神南	5	0.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	60.0	20.0
阪神北	10	20.0	10.0	30.0	10.0	10.0	30.0	0.0	30.0
東播磨	5	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0	40.0
北播磨	5	20.0	20.0	20.0	0.0	0.0	40.0	20.0	20.0
中播磨	12	25.0	16.7	25.0	8.3	0.0	8.3	25.0	33.3
西播磨	9	55.6	22.2	22.2	22.2	0.0	11.1	11.1	22.2
但馬	4	50.0	75.0	0.0	0.0	0.0	25.0	0.0	0.0
丹波	4	50.0	25.0	0.0	50.0	0.0	0.0	25.0	25.0
淡路	6	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	50.0

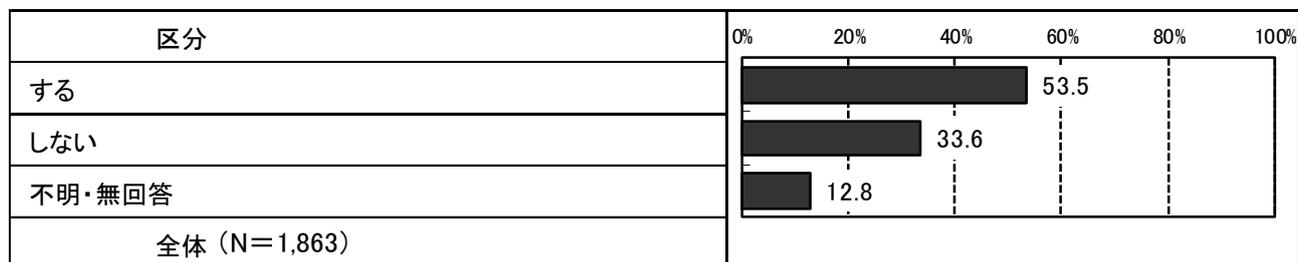
【性・年齢別】

	合計	家族や友人等身近な人に悩みを聞いてもらった	趣味や仕事など他のことで気を紛らわせるよう努めた	できるだけ休養を取るようにした	医師やカウンセラーなどの専門家に相談した	弁護士や司法書士等、悩みの元となる分野の専門家に相談した	特に何もしなかった	その他	無回答
全体	70	28.6	21.4	15.7	11.4	1.4	12.9	15.7	31.4
男性-20代	5	20.0	0.0	20.0	20.0	0.0	0.0	20.0	40.0
男性-30代	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	33.3
男性-40代	2	50.0	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	0.0	0.0
男性-50代	8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	25.0	50.0
男性-60代	2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	50.0
男性-70代	3	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
男性-80歳以上	1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
女性-20代	12	25.0	25.0	16.7	8.3	0.0	8.3	8.3	41.7
女性-30代	7	14.3	28.6	28.6	0.0	0.0	0.0	14.3	42.9
女性-40代	3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0
女性-50代	10	40.0	40.0	30.0	30.0	10.0	10.0	10.0	20.0
女性-60代	4	100.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0
女性-70代	4	50.0	75.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
女性-80歳以上	6	16.7	16.7	0.0	16.7	0.0	16.7	33.3	33.3
無回答	0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問64 もし仮に、あなたは、「自殺したい」と思うほどの悩みを抱えたときは、誰かに相談しますか。

「する」が53.5%、「しない」が33.6%となっています。

【全県値】



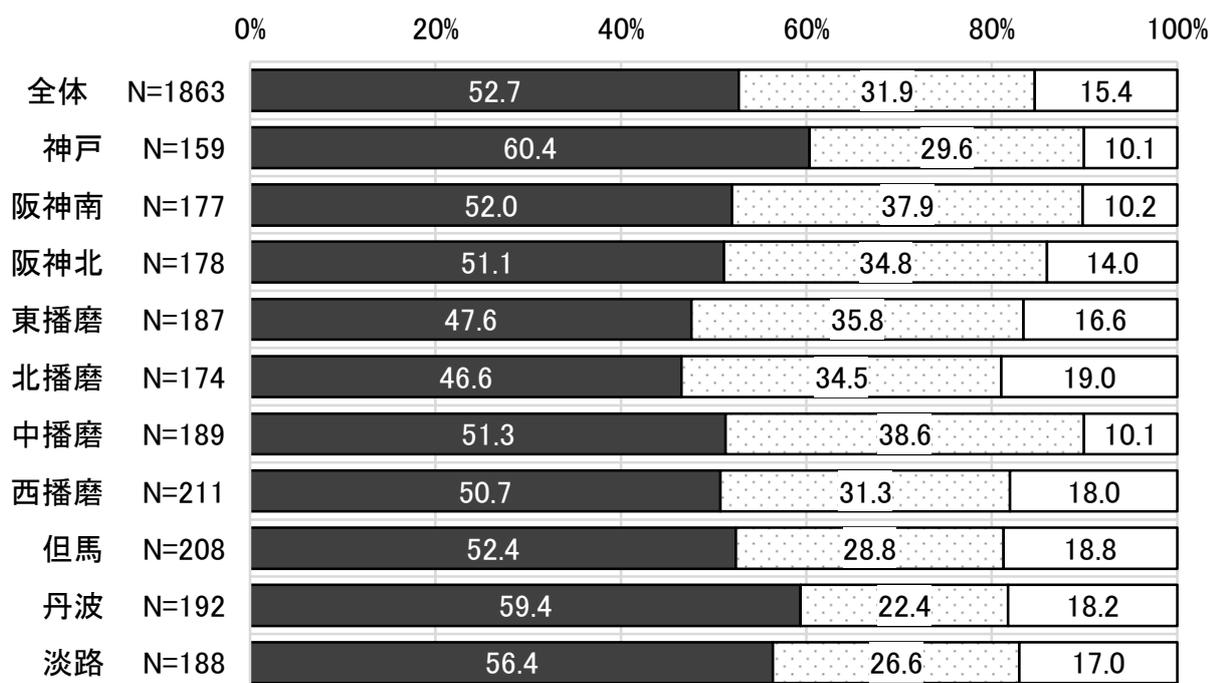
■ 「する」理由 (自由記載)

「話せば気が楽になると思う」「話して解決できることがあるかも」「ひとりではこたえを見つけだせないと思うから」「本当は死にたくないはずだから」「子どもや家族を悲しませたくない」「客観的にものごとを見るため」など

■ 「しない」理由 (自由記載)

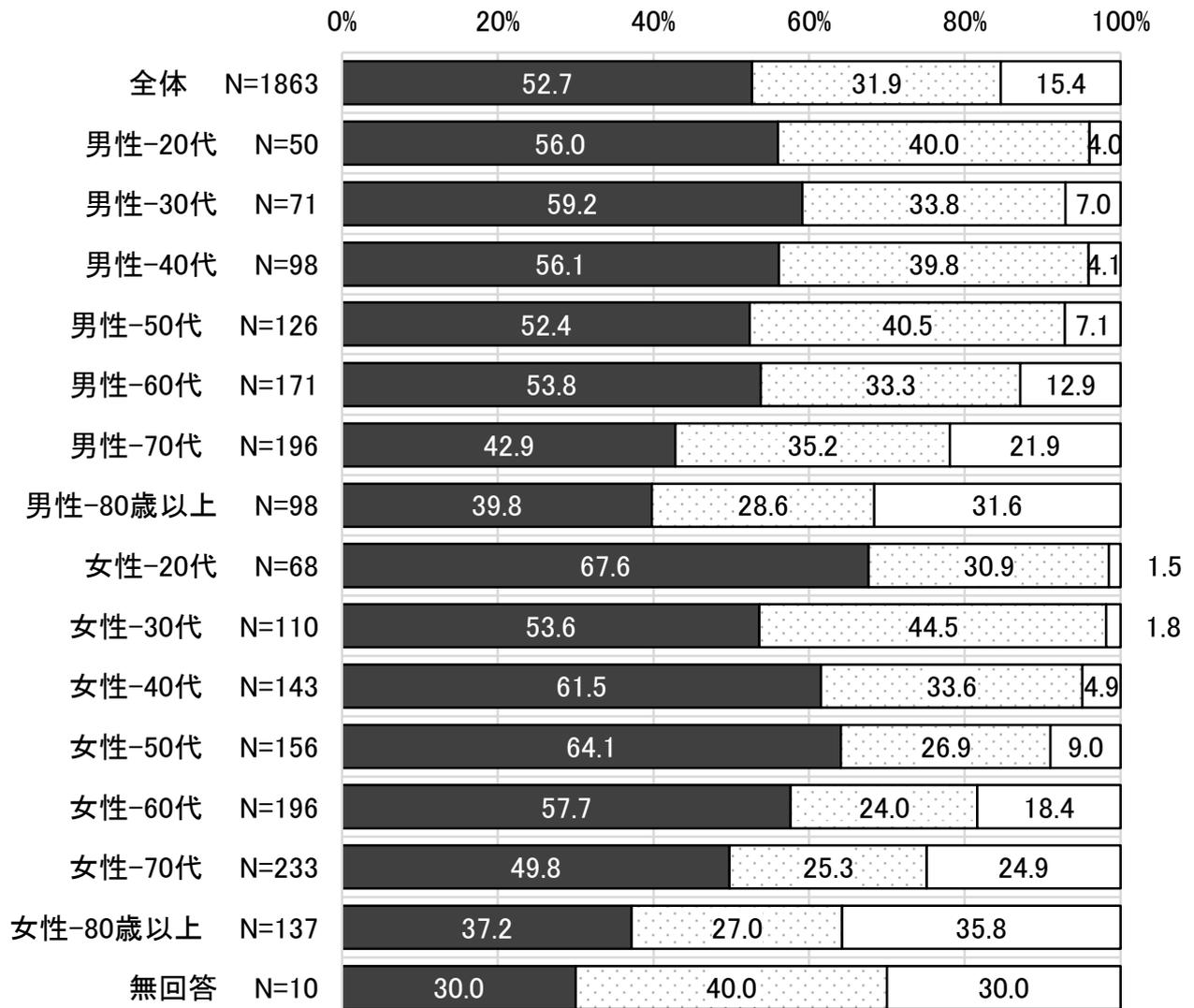
「自分の問題だから」「意味がない」「他の人に心配をかけたくない」「できる人がいないから」「相談しても根本的な解決にならない」「はずかしい」「自殺したくなる前に相談する」「相談された方が困るから」「信頼できる人がいない」「無駄だと思うから」「巻き込みたくない」など

【圏域別】



■する □しない □無回答

【性・年齢別】

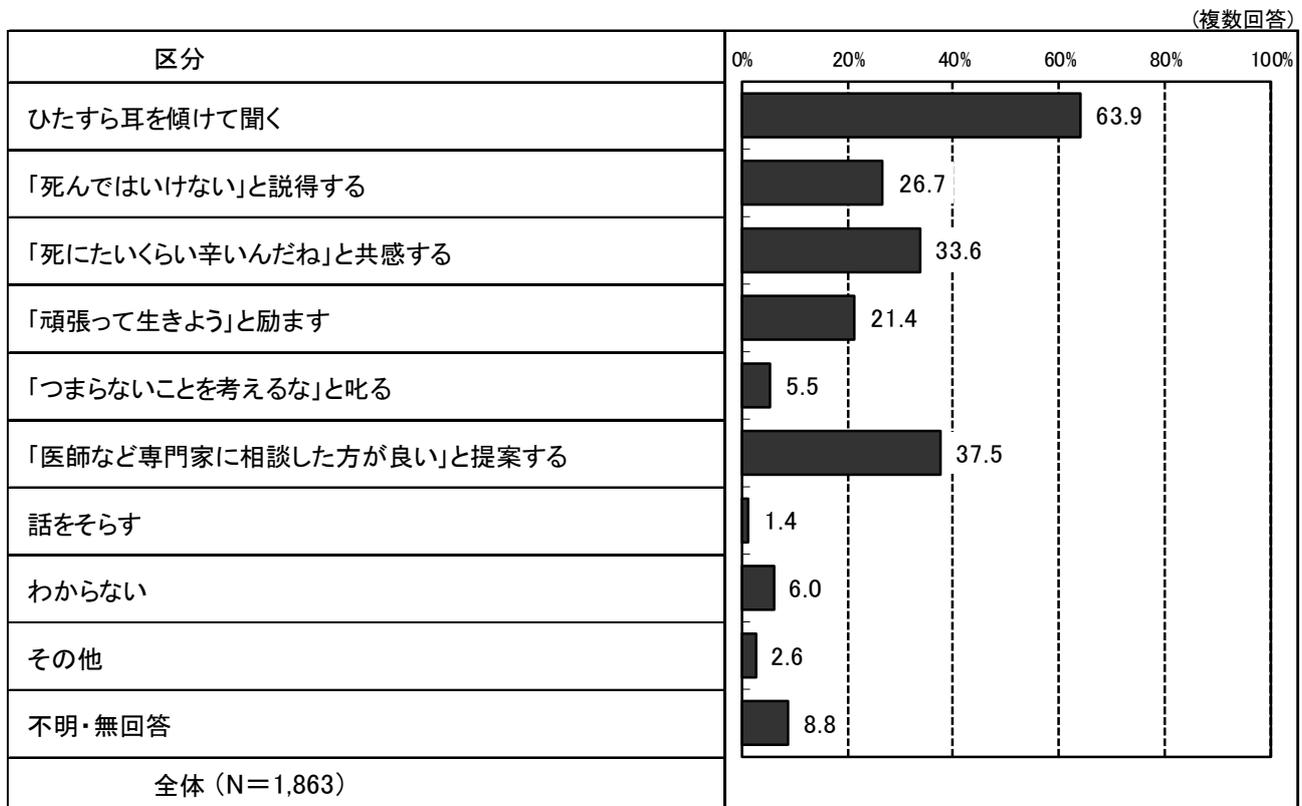


■する □しない □無回答

問65 もし仮に、あなたは、身近な人に「死にたい」と相談されたときはどうしますか。

「ひたすら耳を傾けて聞く」が63.9%で最も多く、次いで「『医師など専門家に相談した方が良い』と提案する」が37.5%、「『死にたいくらい辛いんだね』と共感する」が33.6%が続いています。

【全県値】



【圏域別】

	合計	ひたすら耳を傾けて聞く	「死んではいけない」と説得する	「死にたいくらい辛いんだね」と共感する	「頑張って生きよう」と励ます	「つまらないことを考えるな」と叱る	「医師など専門家に相談した方が良い」と提案する	話をそらす	わからない	その他	無回答
全体	1,863	62.3	27.4	32.8	21.8	6.4	37.6	1.4	5.0	2.6	10.2
神戸	159	63.5	25.8	29.6	18.9	6.3	37.7	1.3	8.2	2.5	8.2
阪神南	177	65.5	28.8	33.9	23.2	3.4	35.0	1.1	6.8	2.3	7.3
阪神北	178	67.4	27.5	42.7	21.9	4.5	36.0	1.1	6.2	2.2	6.7
東播磨	187	65.8	22.5	36.9	18.2	4.8	39.6	1.6	2.1	1.1	11.2
北播磨	174	61.5	24.1	33.3	23.0	7.5	38.5	2.3	6.3	2.9	13.2
中播磨	189	62.4	27.5	32.8	26.5	5.8	39.7	1.6	5.3	5.3	6.9
西播磨	211	56.4	32.2	30.8	24.2	5.2	39.3	1.9	3.8	4.7	10.9
但馬	208	60.1	26.4	29.3	22.6	8.7	38.9	2.4	4.8	2.9	13.5
丹波	192	62.5	25.0	34.4	16.7	6.3	40.1	0.5	3.1	0.0	10.9
淡路	188	59.6	33.0	25.0	22.3	11.7	30.9	0.5	4.8	2.1	12.2

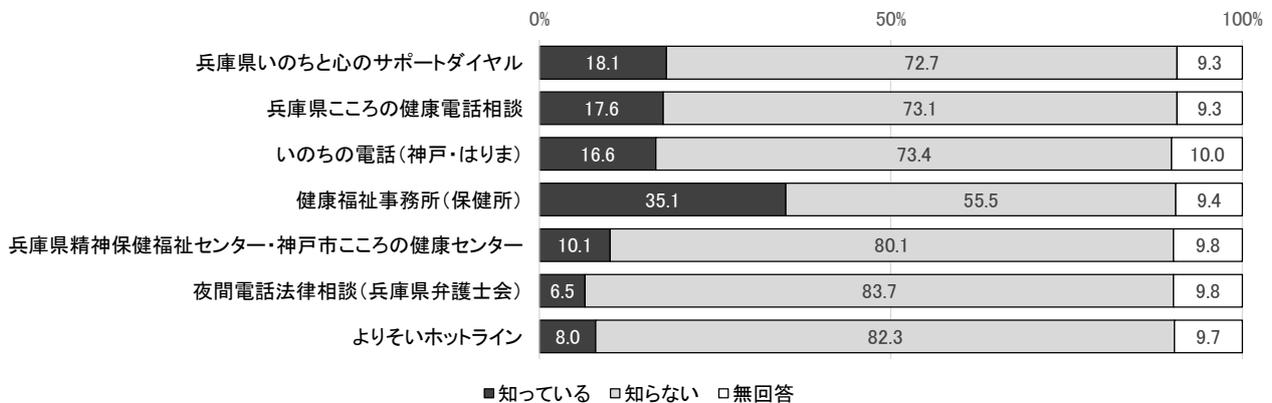
【性・年齢別】

	合計	ひたすら耳を傾けて聞く	「死んではいけない」と説得する	「死にたいくらい辛いんだね」と共感する	「頑張って生きよう」と励ます	「つまらないことを考えるな」と叱る	「医師など専門家に相談した方が良い」と提案する	話をそらす	わからない	その他	無回答
全体	1,863	62.3	27.4	32.8	21.8	6.4	37.6	1.4	5.0	2.6	10.2
男性-20代	50	72.0	18.0	34.0	14.0	0.0	38.0	4.0	6.0	2.0	4.0
男性-30代	71	71.8	23.9	33.8	11.3	2.8	26.8	2.8	4.2	2.8	4.2
男性-40代	98	60.2	36.7	27.6	18.4	10.2	39.8	2.0	7.1	3.1	3.1
男性-50代	126	61.9	27.8	26.2	15.1	4.0	31.0	1.6	6.3	3.2	4.8
男性-60代	171	55.6	27.5	24.6	24.0	6.4	43.3	1.2	9.4	1.8	8.8
男性-70代	196	45.4	32.1	16.8	29.6	14.3	32.7	1.0	6.6	2.0	15.8
男性-80歳以上	98	38.8	29.6	9.2	25.5	18.4	35.7	5.1	3.1	1.0	20.4
女性-20代	68	88.2	14.7	57.4	14.7	0.0	26.5	1.5	7.4	4.4	0.0
女性-30代	110	80.0	17.3	56.4	13.6	0.9	48.2	0.0	2.7	2.7	1.8
女性-40代	143	78.3	28.7	55.9	16.1	1.4	50.3	0.7	2.1	4.9	2.8
女性-50代	156	71.8	29.5	41.0	17.9	1.3	37.2	0.0	6.4	5.1	7.1
女性-60代	196	67.9	23.0	36.2	17.9	4.1	37.8	0.5	4.6	2.6	11.7
女性-70代	233	60.9	30.0	32.6	31.8	6.4	39.1	1.3	2.6	0.9	15.0
女性-80歳以上	137	46.7	28.5	24.1	32.1	10.9	32.1	2.9	3.6	1.5	24.1
無回答	10	40.0	40.0	10.0	10.0	30.0	20.0	0.0	0.0	10.0	20.0

問66 次の相談窓口をご存知ですか。(ア)から(キ)について、お答えください。

どの相談窓口も「知らない」が「知っている」を上回っています。「知っている」は「健康福祉事務所（保健所）」が他の項目より高くなっています。

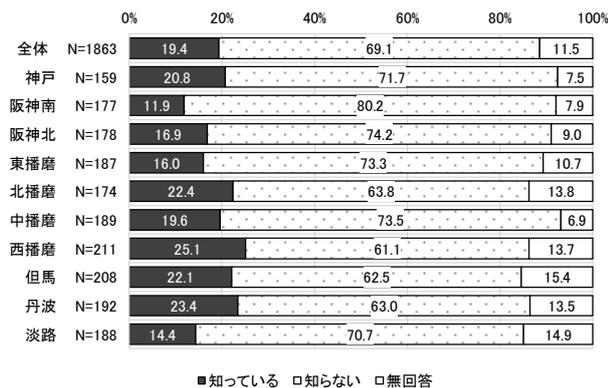
【全県値】



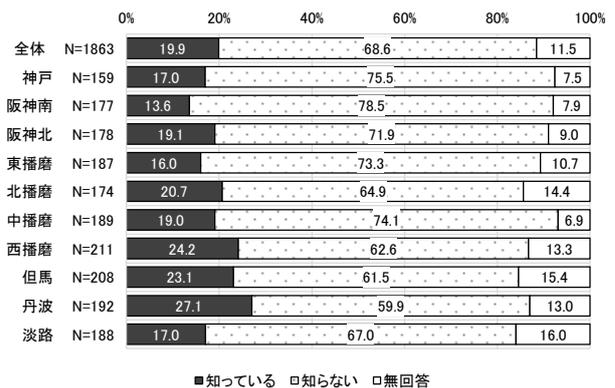
(N=1, 863)

【圏域別】

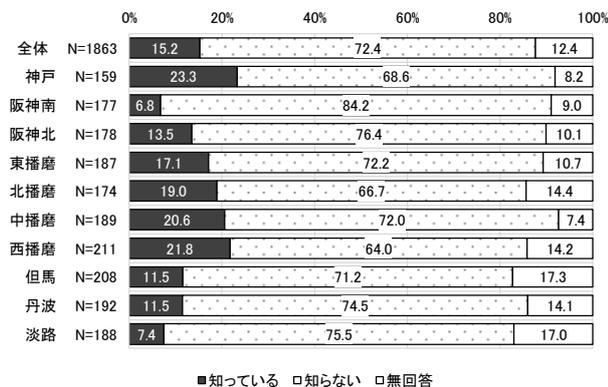
(ア) 兵庫県のちと心のサポートダイヤル



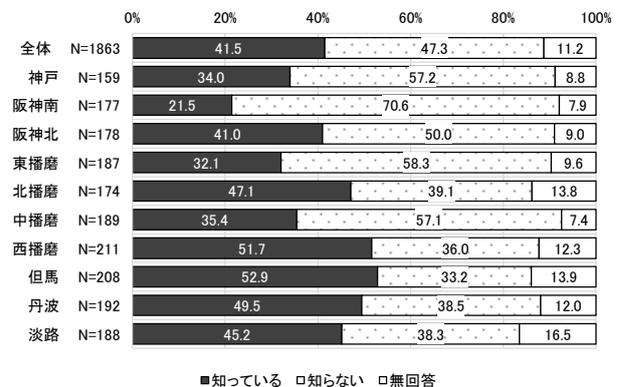
(イ) 兵庫県こころの健康電話相談



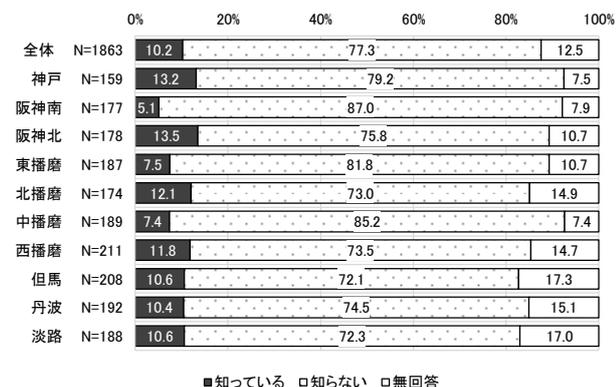
(ウ) いのちの電話（神戸・はりま）



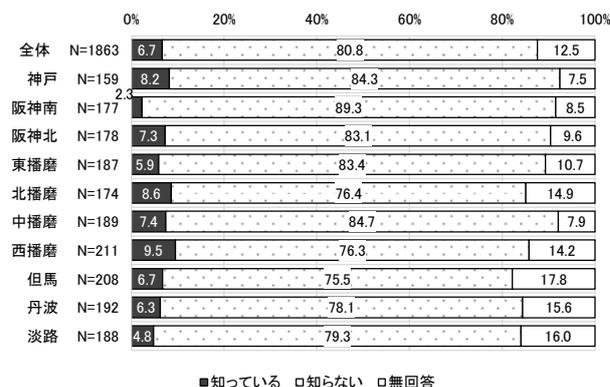
(エ) 健康福祉事務所（保健所）



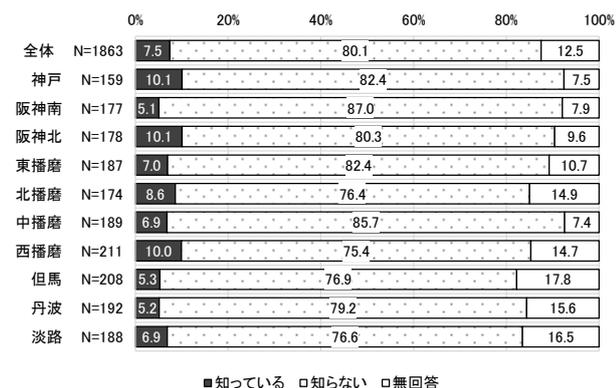
(オ) 兵庫県精神保健福祉センター・神戸市こころの健康センター



(カ) 夜間電話法律相談（兵庫県弁護士会）

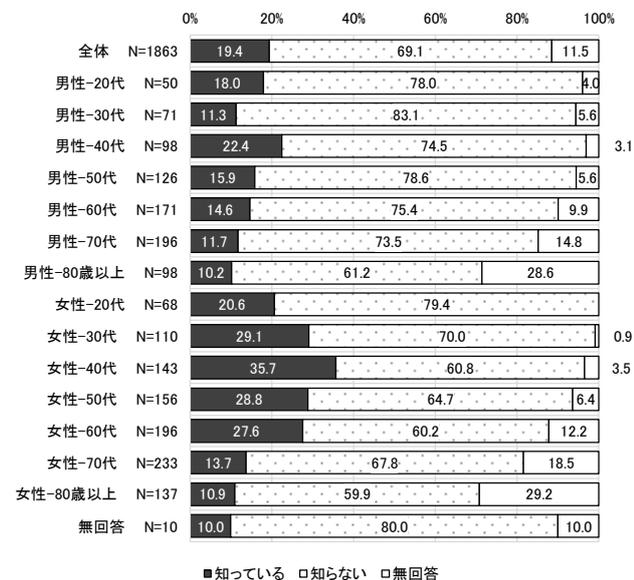


(キ) よりそいホットライン

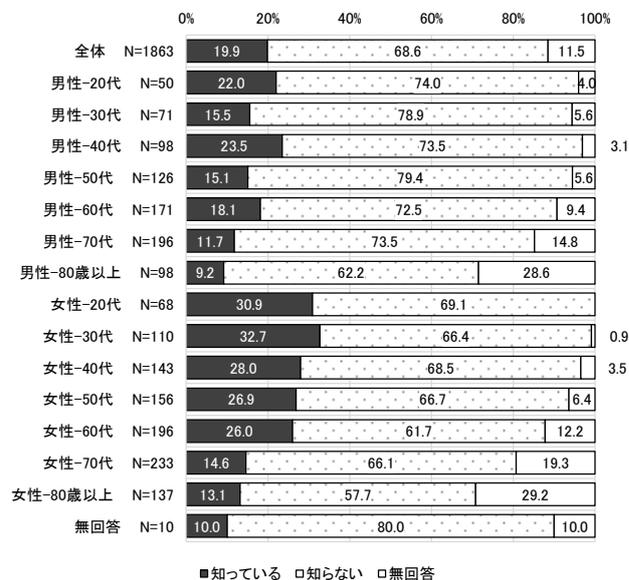


【性・年齢別】

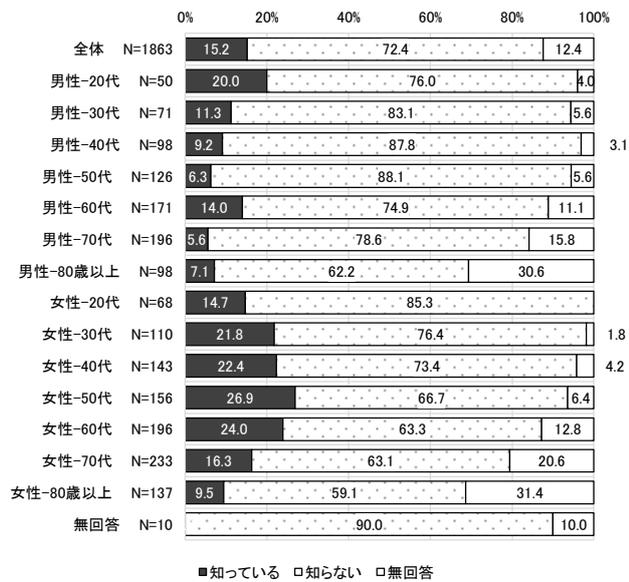
(ア) 兵庫県のいのちと心のサポートダイヤル



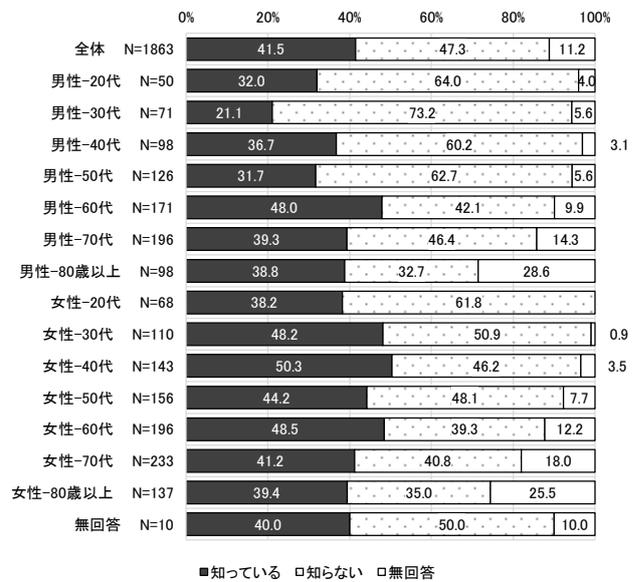
(イ) 兵庫県こころの健康電話相談



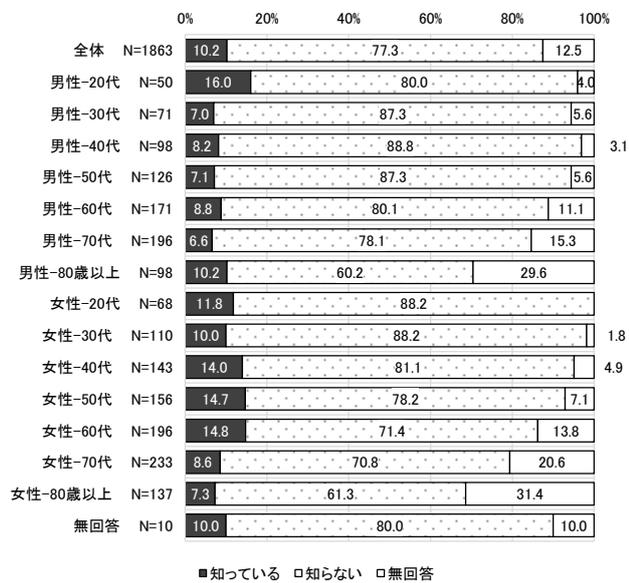
(ウ) いのちの電話（神戸・はりま）



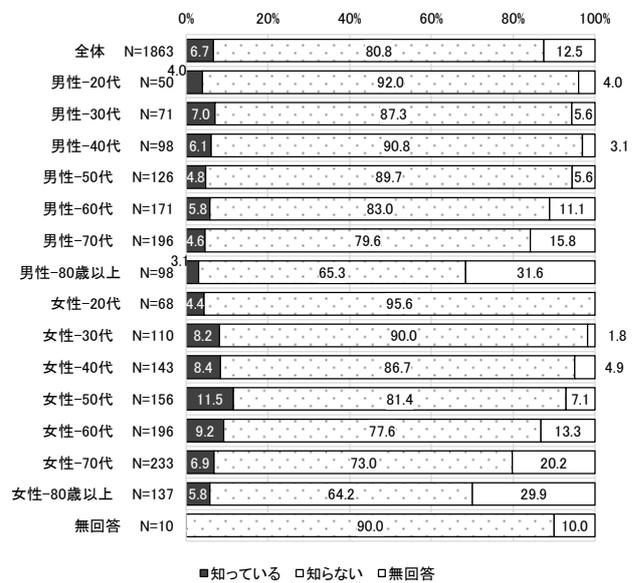
(エ) 健康福祉事務所（保健所）



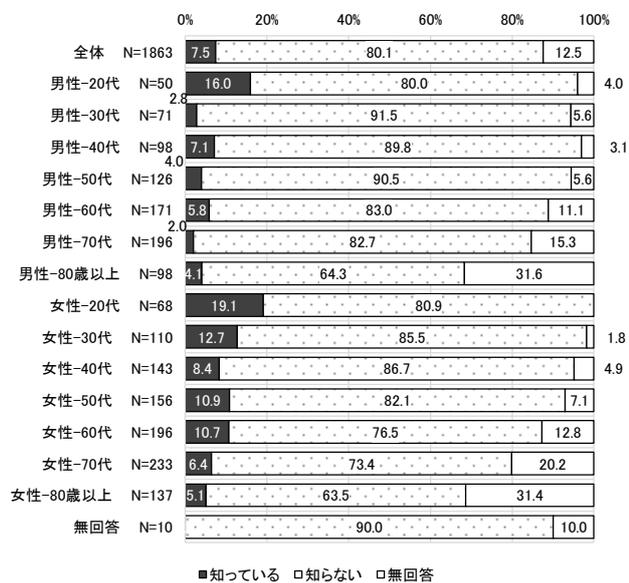
(オ) 兵庫県精神保健福祉センター・神戸市こころの健康センター



(カ) 夜間電話法律相談（兵庫県弁護士会）



(キ) よりそいホットライン

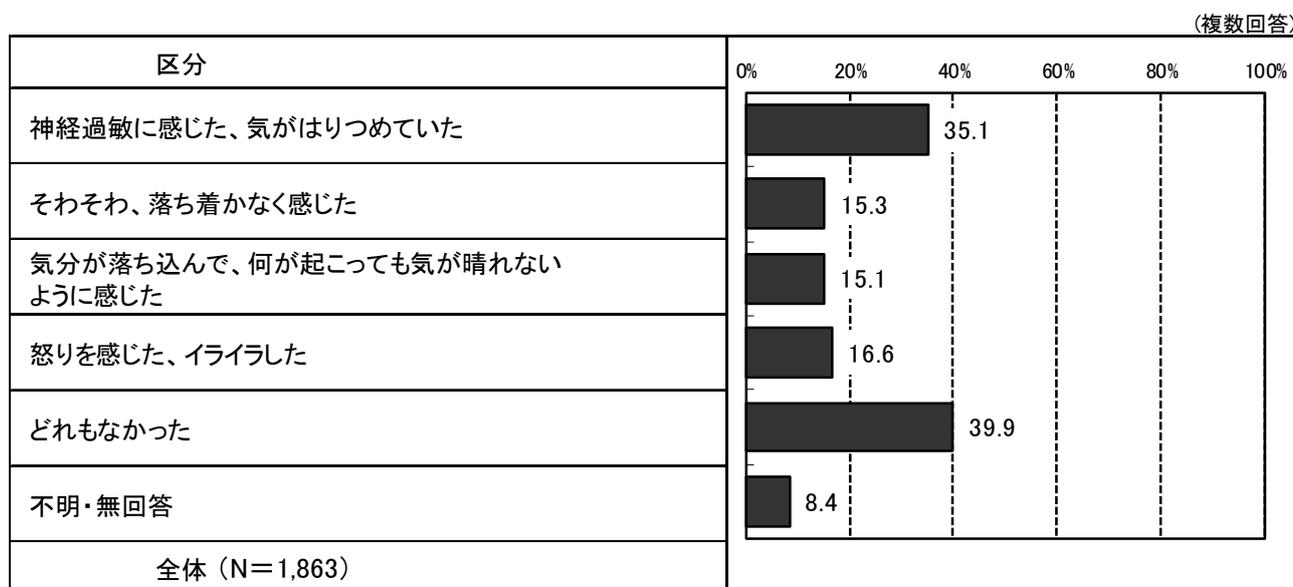


2 新型コロナウイルス感染症関連

問67「新型コロナウイルス感染症」に関連して、お尋ねします。新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、次のようなことはありましたか。

「どれもなかった」が39.9%で最も多く、次いで「神経過敏に感じた、気がはりつめていた」が35.1%、「怒りを感じた、イライラした」が16.6%が続いています。

【全県値】



圏域別にみると、「阪神北」「東播磨」「西播磨」「但馬」「丹波」は「神経過敏に感じた、気がはりつめていた」が最も高くなっている一方で、それ以外の圏域では「どれもなかった」が最も高くなっています。

【圏域別】

	合計	神経過敏に感じた、気がはりつめていた	そわそわ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起ころても気が晴れないように感じた	怒りを感じた、イライラした	どれもなかった	無回答
全体	1,863	35.3	15.8	13.9	15.2	37.5	10.5
神戸	159	32.7	11.3	12.6	15.1	47.8	5.0
阪神南	177	35.6	16.4	18.1	18.1	37.9	9.0
阪神北	178	37.1	17.4	18.0	20.2	36.0	9.6
東播磨	187	39.6	19.3	18.2	18.2	35.8	9.1
北播磨	174	30.5	11.5	9.8	9.2	42.0	12.1
中播磨	189	33.3	16.4	14.8	18.5	37.6	7.9
西播磨	211	38.9	19.0	12.8	13.7	35.1	11.4
但馬	208	35.6	14.9	12.5	16.8	32.7	13.0
丹波	192	37.5	15.6	9.9	9.9	35.4	13.5
淡路	188	30.9	14.9	12.8	12.8	37.2	12.8

性・年齢別にみると、「男性」ではすべての年齢で、「どれもなかった」が最も高くなっています。「女性」では「20代」以外のすべての年齢で、「神経過敏に感じた、気がはりつめていた」が最も高くなっています。

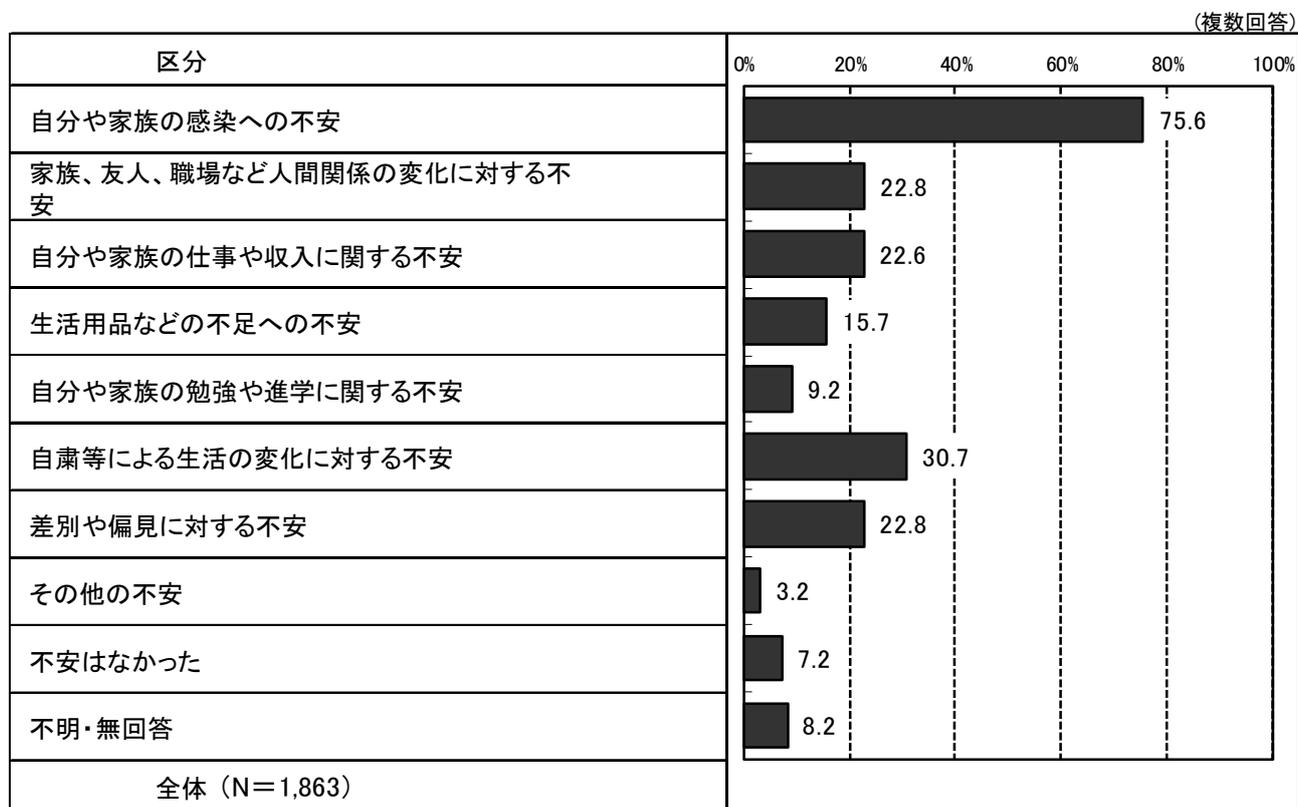
【性・年齢別】

	合計	神経過敏に感じた、気がはりつめていた	そわそわ、落ち着かなく感じた	気分が落ち込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	怒りを感じた、イライラした	どれもなかった	無回答
全体	1,863	35.3	15.8	13.9	15.2	37.5	10.5
男性-20代	50	18.0	14.0	16.0	20.0	56.0	4.0
男性-30代	71	19.7	14.1	12.7	12.7	52.1	4.2
男性-40代	98	23.5	19.4	11.2	12.2	53.1	4.1
男性-50代	126	24.6	10.3	8.7	11.9	54.0	7.1
男性-60代	171	27.5	11.7	8.8	15.8	45.6	9.4
男性-70代	196	29.1	8.7	8.7	15.8	44.4	14.3
男性-80歳以上	98	24.5	12.2	12.2	12.2	39.8	22.4
女性-20代	68	30.9	20.6	26.5	26.5	39.7	1.5
女性-30代	110	50.0	30.0	22.7	27.3	26.4	0.9
女性-40代	143	46.2	23.8	18.2	22.4	32.2	4.9
女性-50代	156	41.7	25.0	16.0	15.4	30.1	7.1
女性-60代	196	46.9	12.8	14.8	11.7	26.5	12.8
女性-70代	233	40.8	14.6	16.7	11.2	30.0	13.7
女性-80歳以上	137	39.4	11.7	10.2	10.2	24.8	24.1
無回答	10	40.0	10.0	0.0	10.0	40.0	10.0

問68 新型コロナウイルス感染症の感染拡大に際して、不安に思ったことをお答えください。

「自分や家族の感染への不安」が75.6%で最も多く、次いで「自粛等による生活の変化に対する不安」が30.7%、「家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安」「差別や偏見に対する不安」が22.8%で続いています。

【全県値】



【圏域別】

	合計	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった	無回答
全体	1,863	75.0	22.1	20.9	15.2	8.6	29.1	24.4	2.5	6.8	9.8
神戸	159	75.5	21.4	24.5	13.8	10.7	30.2	22.0	3.1	10.7	6.9
阪神南	177	77.4	23.7	27.1	20.9	9.0	30.5	19.8	5.1	4.5	7.3
阪神北	178	75.3	24.7	20.8	17.4	9.0	35.4	23.0	4.5	5.1	9.6
東播磨	187	73.8	24.1	18.2	12.8	7.0	31.6	21.9	2.7	6.4	8.6
北播磨	174	73.0	18.4	20.7	15.5	8.6	24.1	20.7	1.1	7.5	10.9
中播磨	189	77.8	24.3	21.7	14.3	10.6	32.8	27.0	2.1	6.9	6.3
西播磨	211	76.3	25.6	21.3	15.2	7.6	30.3	26.1	1.4	7.1	9.0
但馬	208	75.0	21.2	18.8	13.5	4.8	25.5	26.9	1.9	7.7	12.5
丹波	192	75.0	18.2	17.2	15.6	7.8	27.1	22.9	2.1	5.2	12.5
淡路	188	71.3	19.1	20.2	13.3	12.2	24.5	31.9	1.6	7.4	13.3

【性・年齢別】

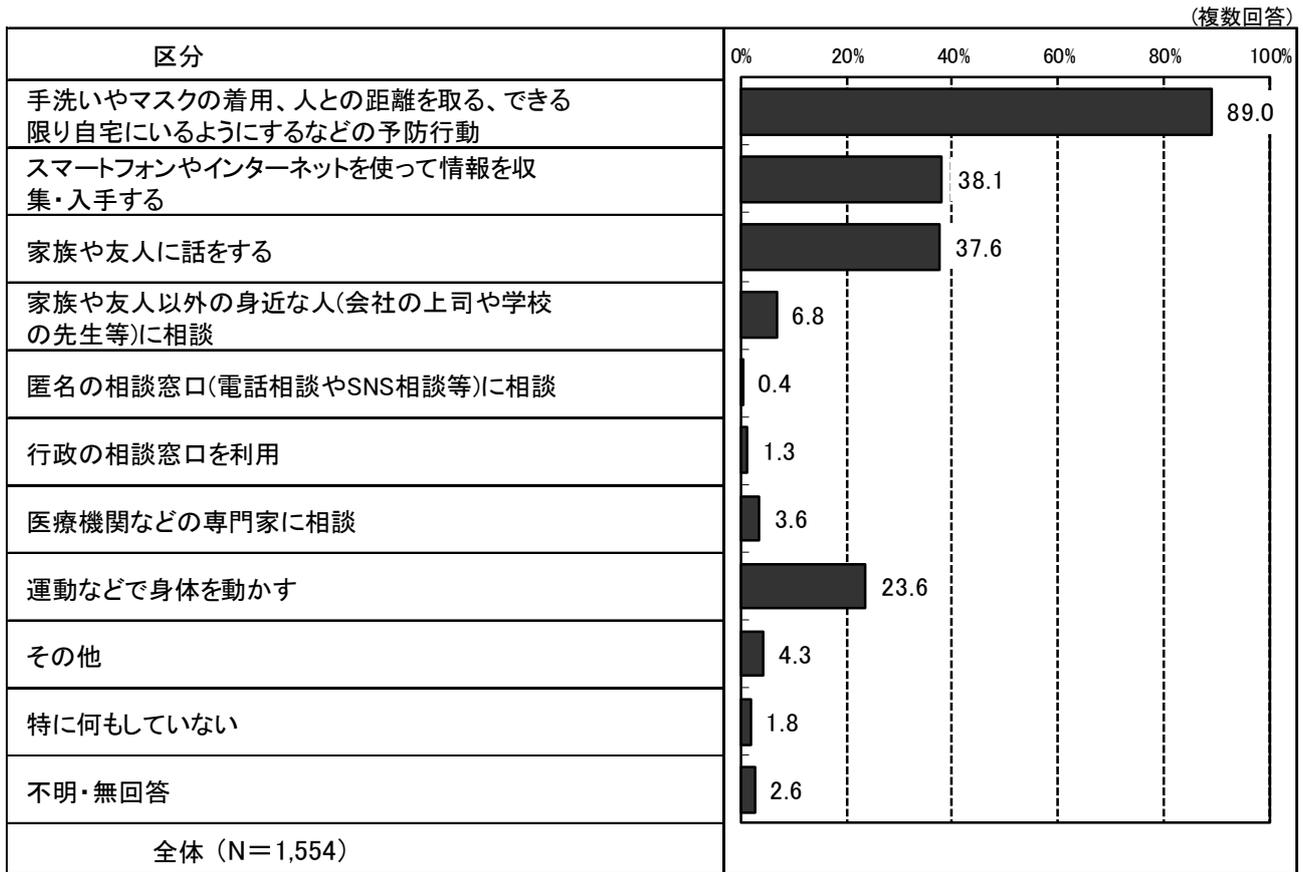
	合計	自分や家族の感染への不安	家族、友人、職場など人間関係の変化に対する不安	自分や家族の仕事や収入に関する不安	生活用品などの不足への不安	自分や家族の勉強や進学に関する不安	自粛等による生活の変化に対する不安	差別や偏見に対する不安	その他の不安	不安はなかった	無回答
全体	1,863	75.0	22.1	20.9	15.2	8.6	29.1	24.4	2.5	6.8	9.8
男性-20代	50	52.0	28.0	18.0	4.0	6.0	20.0	18.0	6.0	16.0	4.0
男性-30代	71	78.9	35.2	31.0	12.7	2.8	28.2	22.5	5.6	8.5	4.2
男性-40代	98	70.4	31.6	33.7	16.3	10.2	24.5	30.6	2.0	9.2	3.1
男性-50代	126	68.3	23.0	23.0	16.7	12.7	22.2	23.0	4.0	12.7	6.3
男性-60代	171	74.3	19.9	22.2	9.9	2.9	24.0	23.4	1.8	7.6	8.8
男性-70代	196	68.4	18.9	14.8	8.2	5.6	27.6	15.8	2.0	8.7	14.3
男性-80歳以上	98	66.3	14.3	10.2	5.1	5.1	12.2	12.2	2.0	8.2	23.5
女性-20代	68	79.4	32.4	26.5	14.7	10.3	45.6	32.4	1.5	5.9	1.5
女性-30代	110	90.0	29.1	35.5	26.4	8.2	49.1	43.6	2.7	2.7	0.9
女性-40代	143	85.3	25.9	30.1	32.9	24.5	43.4	36.4	3.5	3.5	3.5
女性-50代	156	80.8	20.5	26.3	23.1	12.8	26.9	25.6	2.6	6.4	5.8
女性-60代	196	79.6	24.5	14.3	12.2	1.5	33.2	21.9	2.0	5.1	10.7
女性-70代	233	78.1	15.9	14.2	13.3	9.9	28.8	23.2	1.7	3.9	13.3
女性-80歳以上	137	63.5	14.6	11.7	11.7	7.3	22.6	18.2	1.5	6.6	22.6
無回答	10	90.0	0.0	20.0	40.0	20.0	20.0	30.0	10.0	0.0	10.0

【問68で「1～8」とお答えの方は、以下の1) について、お答えください。】

1) 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、不安やストレスを解消するために、あなたがしたこと・していることは何ですか。

「手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるようにするなどの予防行動」が89.0%で最も多く、次いで「スマートフォンやインターネットを使って情報を収集・入手する」が38.1%、「家族や友人に話をする」が37.6%で続いています。

【全県値】



【圏域別】

	合計	手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅にいるなどの予防行動	スマートフォンやインターネットを使って情報を収集・入手する	家族や友人に話をする	家族や友人以外の身近な人(会社の上司や学校の先生等)に相談	匿名の相談窓口(電話相談やSNS相談等)に相談	行政の相談窓口を利用	医療機関などの専門家に相談	運動などで身体を動かす	その他	特に何もしていない	無回答
全体	1,554	88.7	34.4	36.8	6.5	0.5	1.4	3.9	23.1	4.3	1.8	3.6
神戸	131	90.8	46.6	42.0	7.6	0.8	1.5	2.3	23.7	2.3	1.5	0.8
阪神南	156	88.5	37.2	33.3	6.4	0.0	1.3	5.8	21.8	5.1	1.3	2.6
阪神北	152	87.5	37.5	40.1	5.3	0.7	2.0	3.9	26.3	6.6	2.6	4.6
東播磨	159	86.2	33.3	32.1	6.3	0.0	0.0	2.5	23.9	5.7	2.5	2.5
北播磨	142	88.0	30.3	36.6	6.3	0.0	0.7	4.2	26.1	3.5	2.1	4.9
中播磨	164	90.9	34.8	38.4	7.9	0.6	1.2	2.4	23.8	3.7	1.8	1.8
西播磨	177	90.4	35.6	40.7	7.9	0.6	0.6	5.6	23.7	4.0	2.8	4.0
但馬	166	88.6	24.1	35.5	5.4	0.6	4.2	1.8	23.5	5.4	1.2	6.0
丹波	158	90.5	31.0	36.7	5.1	0.0	1.3	7.0	25.3	2.5	1.3	3.8
淡路	149	85.2	35.6	32.9	6.7	1.3	0.7	2.7	12.8	4.0	0.7	4.7

【性・年齢別】

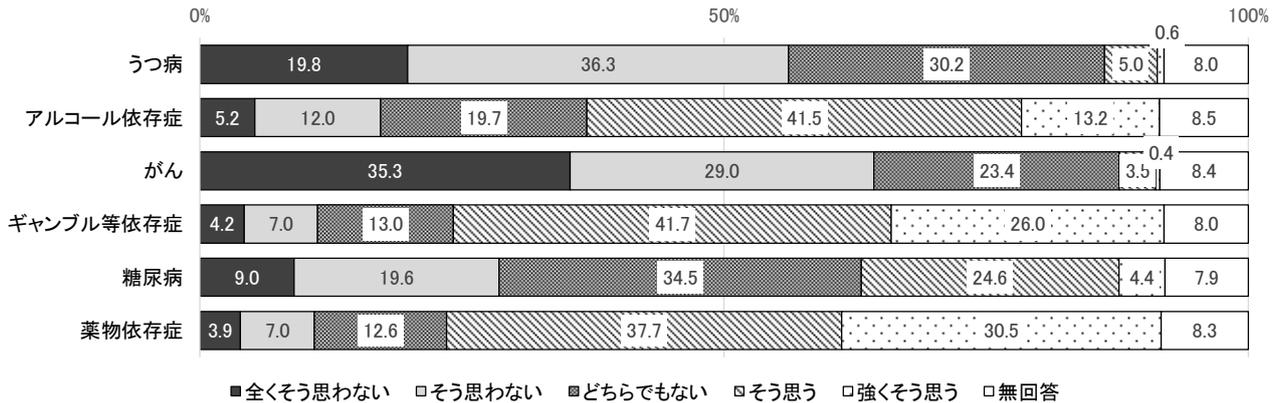
	合計	手洗いやマスクの着用、人との距離を取る、できる限り自宅に居るなどの予防行動	スマートフォンやインターネットを使って情報を収集・入手する	家族や友人に話をする	家族や友人以外の身近な人(会社の上司や学校の先生等)に相談	匿名の相談窓口(電話相談やSNS相談等)に相談	行政の相談窓口を利用	医療機関などの専門家に相談	運動などで身体を動かす	その他	特に何もしていない	無回答
全体	1,554	88.7	34.4	36.8	6.5	0.5	1.4	3.9	23.1	4.3	1.8	3.6
男性-20代	40	60.0	35.0	27.5	7.5	0.0	0.0	2.5	12.5	10.0	10.0	0.0
男性-30代	62	83.9	48.4	33.9	8.1	1.6	1.6	1.6	17.7	9.7	0.0	1.6
男性-40代	86	84.9	44.2	30.2	11.6	0.0	2.3	1.2	18.6	5.8	3.5	1.2
男性-50代	102	86.3	38.2	25.5	5.9	0.0	0.0	0.0	20.6	6.9	2.0	1.0
男性-60代	143	88.1	35.0	26.6	4.2	0.7	1.4	2.1	17.5	4.2	1.4	4.2
男性-70代	151	89.4	18.5	27.8	2.6	0.0	0.7	5.3	27.8	2.6	2.0	5.3
男性-80歳以上	67	92.5	9.0	22.4	1.5	1.5	6.0	9.0	26.9	1.5	0.0	7.5
女性-20代	63	81.0	44.4	49.2	12.7	0.0	0.0	0.0	15.9	6.3	3.2	1.6
女性-30代	106	87.7	62.3	52.8	14.2	0.9	0.0	4.7	17.0	8.5	1.9	1.9
女性-40代	133	88.0	51.1	48.1	10.5	0.0	0.0	1.5	23.3	6.0	1.5	3.8
女性-50代	137	92.0	46.0	40.1	8.8	2.2	1.5	2.9	16.1	3.6	1.5	2.9
女性-60代	165	93.3	32.7	38.8	3.6	0.0	0.6	3.0	31.5	0.6	1.8	2.4
女性-70代	193	92.2	19.7	42.0	3.1	0.0	2.1	8.3	32.1	3.6	1.0	6.7
女性-80歳以上	97	92.8	8.2	40.2	5.2	0.0	4.1	8.2	24.7	0.0	1.0	5.2
無回答	9	100.0	44.4	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	0.0	0.0	0.0

3 依存症対策関連

問69 以下の(ア)～(カ)に掲げる病気になったのは、「本人の責任である」と思いませんか。(ア)～(カ)について、あなたのお考えに最も近いものをお答えください。

「うつ病」「がん」では「本人の責任である」と思わない人が半数を超えている一方、「アルコール依存症」「ギャンブル等依存症」「薬物依存症」では「本人の責任である」と思う人が半数を超えています。

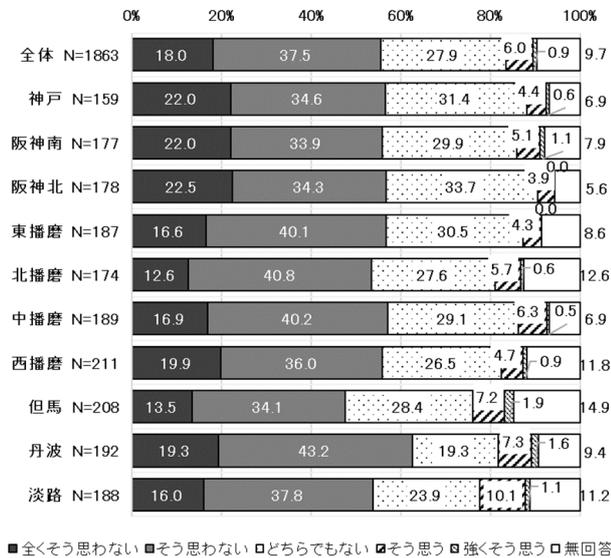
【全県値】



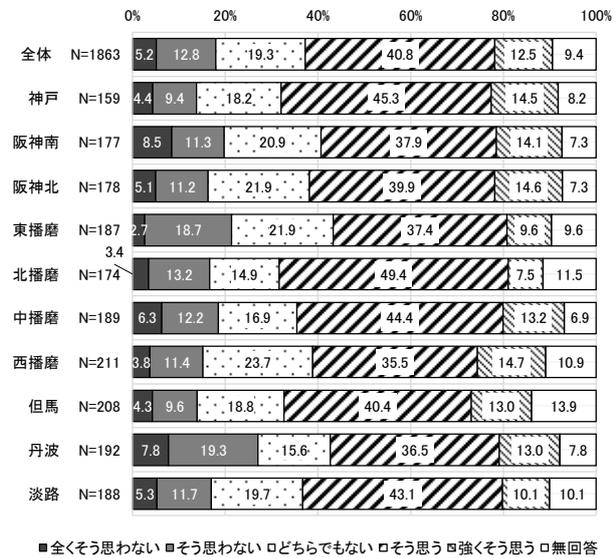
(N=1,863)

【圏域別】

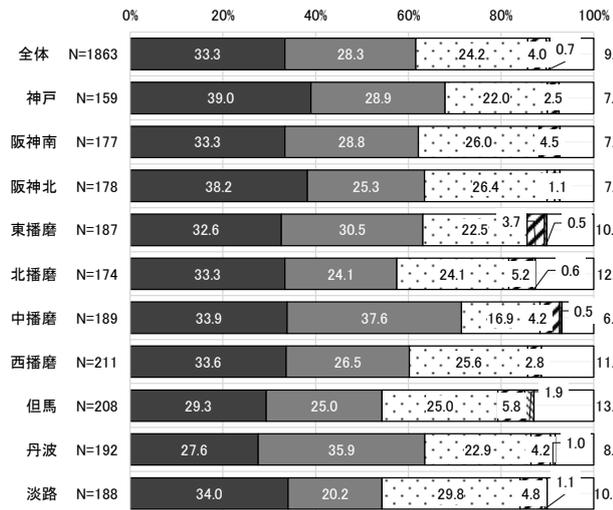
(ア) うつ病



(イ) アルコール依存症

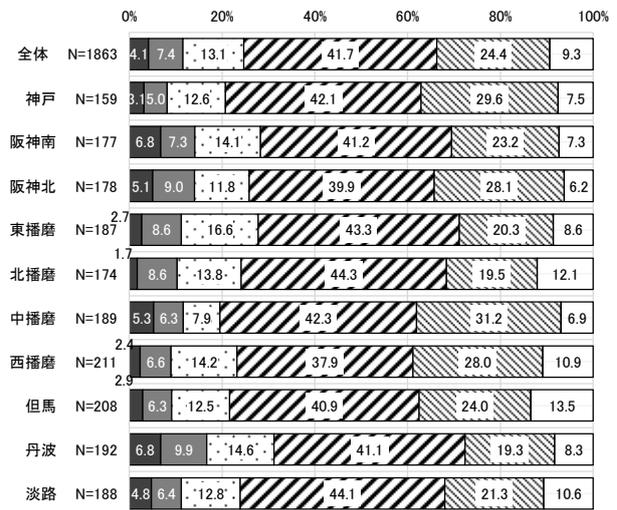


(ウ) がん



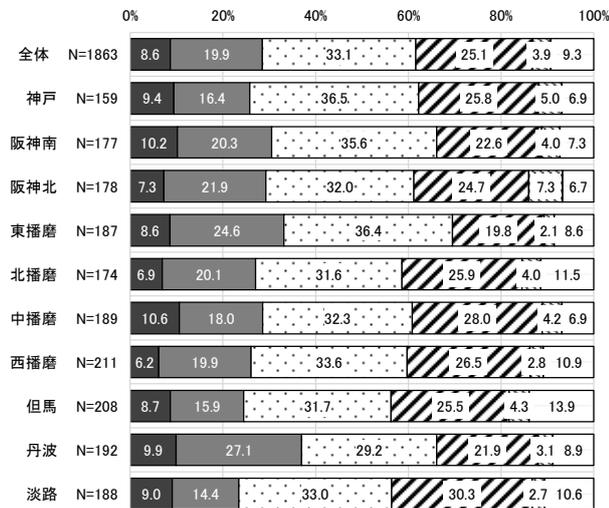
■全くそう思わない □そう思わない ◻どちらでもない ▨そう思う ▩強くそう思う □無回答

(エ) ギャンブル等依存症



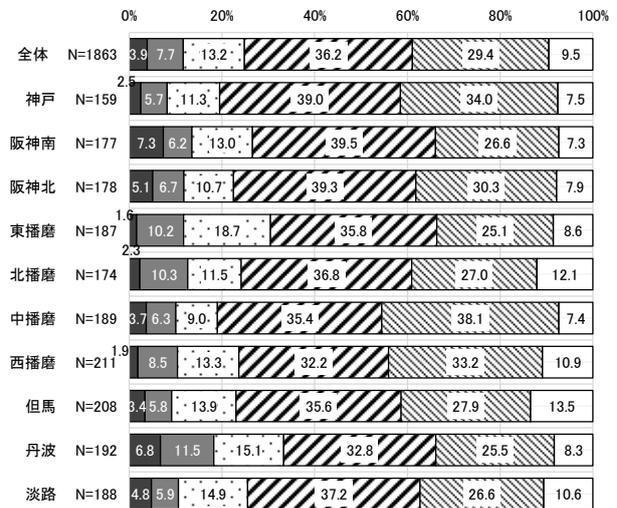
■全くそう思わない □そう思わない ◻どちらでもない ▨そう思う ▩強くそう思う □無回答

(オ) 糖尿病



■全くそう思わない □そう思わない ◻どちらでもない ▨そう思う ▩強くそう思う □無回答

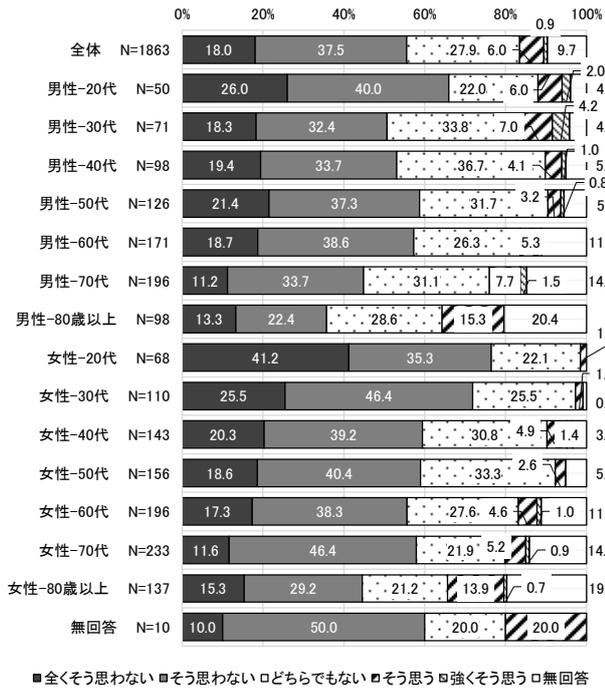
(カ) 薬物依存症



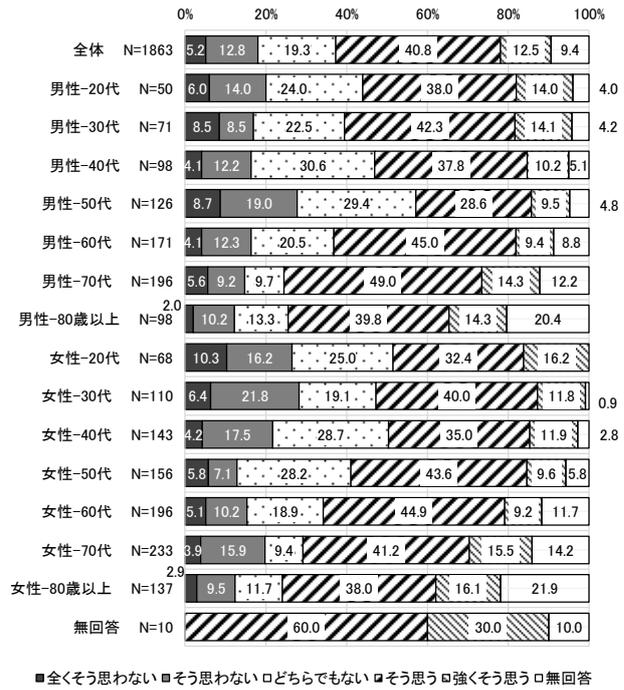
■全くそう思わない □そう思わない ◻どちらでもない ▨そう思う ▩強くそう思う □無回答

【性・年齢別】

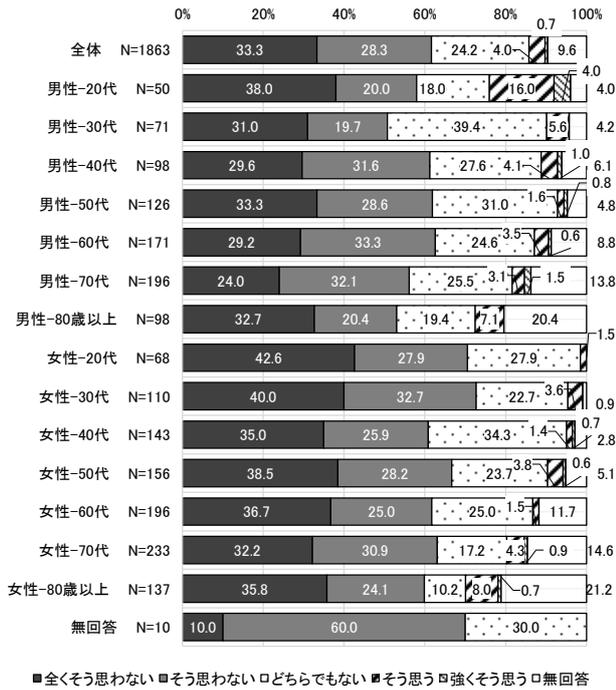
(ア) うつ病



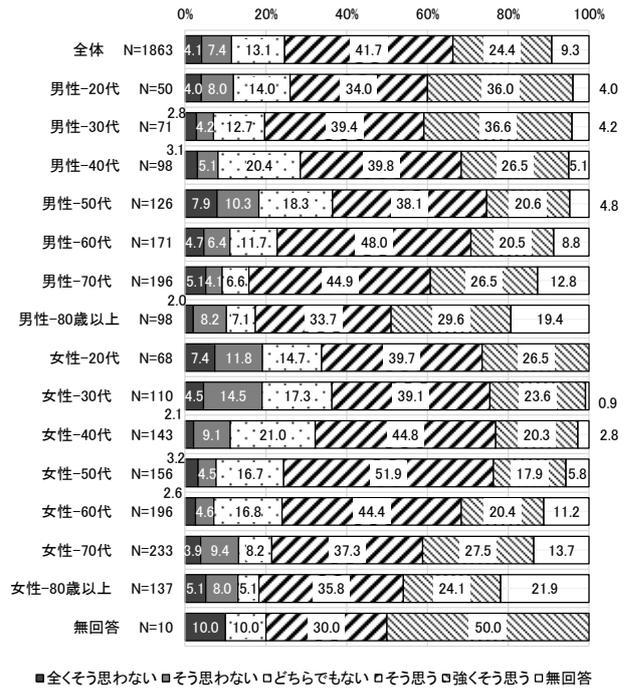
(イ) アルコール依存症



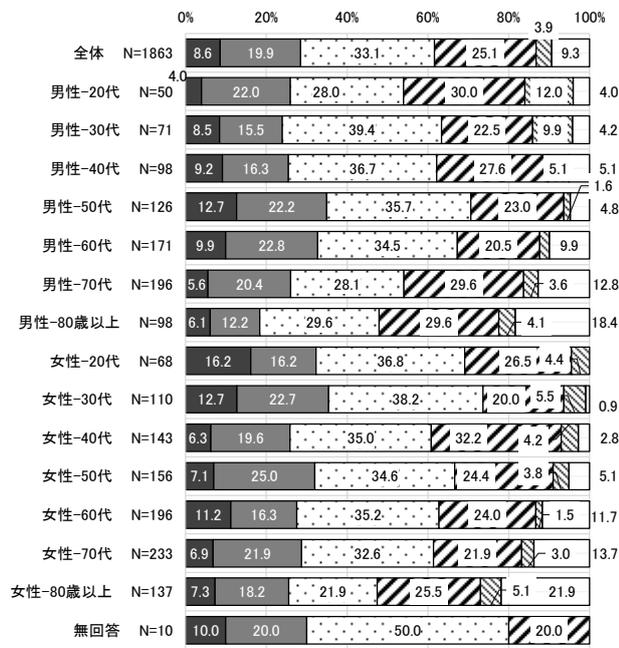
(ウ) がん



(エ) ギャンブル等依存症

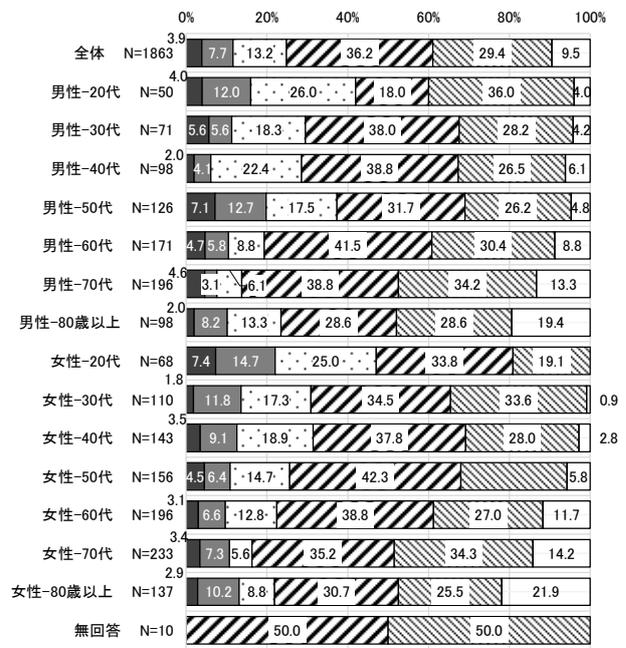


(オ) 糖尿病



■全くそう思わない ■そう思わない □どちらでもない □そう思う □強くそう思う □無回答

(カ) 薬物依存症



■全くそう思わない ■そう思わない □どちらでもない □そう思う □強くそう思う □無回答

問70 兵庫県の自殺対策の取り組みについて、ご意見・ご要望がありましたらご記入ください。

分類項目	件数
情報発信・啓発の徹底	28
自殺のない社会への希求	19
相談機能の充実・周知	19
つながり・気づきが大切	14
いじめ防止・対応の充実	9
生活困窮・雇用支援・経済格差の解消	9
行政への感謝・励まし	8
内面的な教育が重要	7
有効性を追究した自殺対策を	6
自殺対策の困難性	6
アンケートに関して(内容・設問数への不満)	5
学校・教師の対応の改善	5
その他	5
アンケートに関して(必要・感謝)	4
うつに対する知識の啓発	4
アンケートに関して(活用して)	2
自身で精神をコントロール	2
自治体による対策格差はなぜか	2
自殺加害者の追及	2
自殺対策は不要	2
生活困窮・雇用支援・経済格差の解消、内面的な教育が重要	2
SNS依存への啓発	1
安楽死の議論の必要性	1
いじめ防止・対応の充実、アンケートに関して(必要・感謝)	1
いじめ防止・対応の充実、生活困窮・雇用支援・経済格差解消	1
インターネット活用による情報発信	1
虐待防止・対応の充実	1
自死遺族へのサポート	1
つながり・気づきが大切、精神科医療の充実	1
自殺スポットの監視	1
情報発信・啓発の徹底、アンケートに関して(必要・感謝)	1
相談機能の充実・周知、精神科医療の充実、生活困窮・雇用支援・経済格差解消	1
電車への投身自殺の防止	1
計	172